BUBBLE JET PRINTER

BJ S700
基本操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

使用説明書の見かた
安全にお使いいただくために
プリンタ活用ガイドの使いかた

1 印刷する前に
各部の名称と役割
電源のオン/オフ

2 用紙のセット
普通紙、官製はがき、封筒のセット方法
用紙の取り扱い

3 印刷の開始
印刷してみよう
（Windows / Macintosh）

4 印刷の設定
印刷の詳細設定／ヘルプを見る／きれいな写真印刷のために
（Windows / Macintosh）

5 日常の取り扱いとお手入れ
インクタンクの交換／メンテナンス操作
清掃と移送方法

6 困ったときには
インストール／用紙送り／電源ランプの点滅
プリント途中の停止／印刷結果／画面のメッセージ

7 オプション
キヤノン製の専用紙に印刷するとき

付録
仕様／プリンタドライバの動作環境／環境基本性能

J QA7-1779-V03

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《BJ S700》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書を一通りお読みください。また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows NT® は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® 95、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows NT®4.0、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® XP をそれぞれ Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows Me、Windows XP と略して記載しています。
- Macintosh は、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Netscape®、Netscape Navigator® は、Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Netscape® Communicator は、Netscape Communications Corporation の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『ご相談窓口のご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

もくじ

もくじ ……1
使用説明書の見かた／記号について ……3
安全にお使いいただくために ……4
「プリンタ活用ガイド」の使いかた
　「プリンタ活用ガイド」を表示する ……9
　「プリンタ活用ガイド」の操作方法について ……11
　「プリンタ活用ガイド」を削除する ……12
USBケーブルについて ……13

1 印刷する前に

各部の名称 ……14
電源のオン／オフ
　電源をオンする ……16
　電源をオフする ……17

2 用紙のセット

用紙をセットする前に ……18
普通紙をセットする ……19
官製はがきをセットする ……20
封筒をセットする ……21
用紙の取り扱いについて
　使用できない用紙について ……23
　用紙の取り扱いについて ……23

3 印刷の開始

Windowsで印刷する
　印刷してみよう ……24
　基本的な印刷設定について ……26
　印刷を中止する ……27
Macintoshで印刷する
　印刷してみよう ……29
　基本的な印刷設定について ……30
　印刷を中止する ……31

4 印刷の設定

Windowsをご使用の場合
　ドライバの設定画面を開く ……32
　各設定シートの機能について ……34
　ヘルプを見る ……38
Macintoshをご使用の場合
　［用紙設定］ダイアログを開く ……40
　［プリント］ダイアログを開く ……40
　各設定ダイアログの機能について ……41
　バルーンヘルプを見る ……42
きれいな写真印刷のための便利な機能
　オートフォトパーフェクト ……43
　VIVIDフォト ……44
　Windows イメージデータ補正 ……44
フチのない写真を印刷する（フチなし全面印刷）
　フチなし全面印刷ができる用紙とサイズ ……45

Windows フチなし全面印刷の設定 ……45
Macintosh フチなし全面印刷の設定 ……46
はみ出し量の調整 ……46
画像データを取り込み、印刷する
Windowsをご使用の場合（ZoomBrowser EX/PhotoRecord） ……47
Macintoshをご使用の場合（ImageBrowser） ……52

5 日常の取り扱いとお手入れ
インクタンクの交換について
交換が必要な場合 ……53
インクタンクを交換する ……55
印刷にかすれや色ムラがあるときは
メンテナンス操作の流れ ……58
ノズルチェックパターンを印刷する ……59
プリントヘッドをクリーニングする ……61
プリントヘッドをリフレッシングする ……63
プリントヘッド位置を調整する ……65
日常のお手入れ
プリンタの清掃について ……69
プリンタの移送について ……70

6 困ったときには
プリンタドライバがインストールできない ……73
用紙がうまく送られない ……73
電源ランプがオレンジ色に点滅している ……74
プリンタが途中で止まる ……74
印刷結果に満足できない
意味不明な文字や記号が印刷される ……75
最後まで印刷できない ……75
白いすじが入る ……75
印刷面がこすれる ……76
印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる ……76
用紙がカールする／インクがにじむ／官製はがきが汚れる ……76
画面にメッセージが表示されている
Windows LPT1またはUSBPRNへの「書き込みエラー」が表示されている ……77
Windows 「アプリケーションエラー」「一般保護違反」が表示されている ……78
Macintosh 「エラー番号：＊202」（＊は英文字）が表示されている ……79
Macintosh 「エラー番号：＊203」（＊は英文字）が表示されている ……79
Macintosh 「エラー番号：＊300」（＊は英文字）が表示されている ……79
Windows 印刷速度を速くしたいときは ……80
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなったときは（USBケーブル接続） ……81

7 オプション ……82

付録
仕様
プリンタ本体 ……88
印刷できる範囲 ……89
プリンタドライバの動作環境 ……91
プリンタ活用ガイドの動作環境 ……91
環境基本性能 ……91

お問い合わせの前に ……92

使用説明書の見かた／記号について

BJ S700には『かんたんスタートガイド』、『基本操作ガイド』、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）、『フォトプリントガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）の4つの使用説明書があります。各使用説明書の内容を確認し、用途に合わせてご使用ください。

使用説明書について

『かんたんスタートガイド』

BJ S700をご購入後、初めてご使用になるときは、必ずお読みください。
付属品の確認、プリントヘッドとインクタンクのセット、コンピュータへの接続、プリンタドライバのインストール、プリントヘッドの位置調整など、BJ S700をご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

『基本操作ガイド』（本書）

『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、設置の準備とプリンタドライバのインストールを終了後に、お読みください。
印刷の開始と中止方法、用紙のセット方法、ドライバの基本機能、日常の取り扱いとお手入れ、各トラブルの対処方法、オプションの用紙に関する設定方法など、BJ S700をご使用になる上で基本となる操作・機能について説明しています。

『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）

BJ S700をご使用になり、ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法についてもっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。
目的に合わせたサンプルを選択したり、各設定画面のボタンを選択することで、その設定方法や応用機能についての説明が表示されます。また、各トラブルに対する対処方法の説明が表示されます。
操作方法については「プリンタ活用ガイドの使いかた」（☞ p.9）を参照してください。

『フォトプリントガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に同梱されているアプリケーションソフトウェア、ZoomBrowser EX/PhotoRecord(Windows)やImageBrowser(Macintosh)について詳しい説明が知りたいときにお読みください。
インストール方法および表示方法は、『プリンタ活用ガイド』と同様です。詳しくは、「プリンタ活用ガイドの使いかた」（☞ p.9）を参照してください。

本書で使用しているマークについて

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

※本書では、Windows の説明について Windows Me / Windows 98 / Windows 95 をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合、表示される画面が異なる場合がありますが、あらかじめご了承ください。

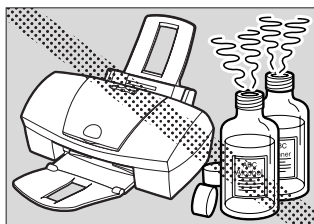
マーク	説明
⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
	操作上、必ず守っていただきたい禁止事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
	操作の参考になることや補足説明が書かれています。
	説明している機能に関連した機能や応用的な使用方法について説明しています。

安全にお使いいただくために

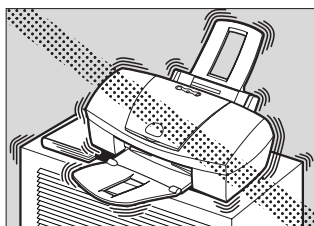
安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

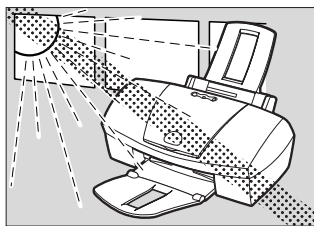
お願い： p.4〜8で使用しているプリンタの絵はイメージイラストです。BJ S700とは形態が異なりますので、ご了承ください。

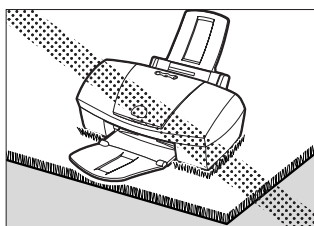
設置場所について

⚠ 警告

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。

引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

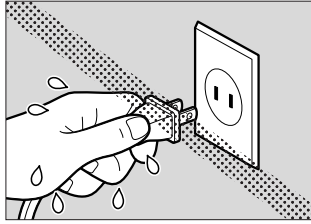
⚠ 注意

不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。

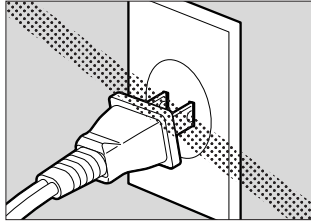
プリンタが落ちるなどして、けがの原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには置かないでください。

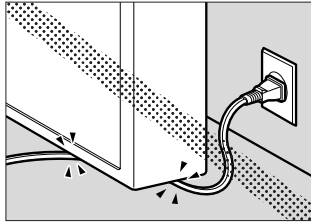
火災や感電の原因になることがあります。
下記使用環境でお使いください。
温 度 ： 5〜35℃
湿 度 ：10〜90%RH（結露しないこと）

毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。

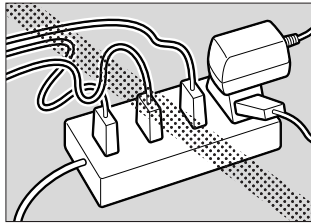
毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

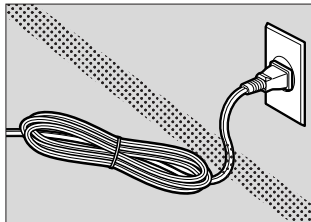
電源について

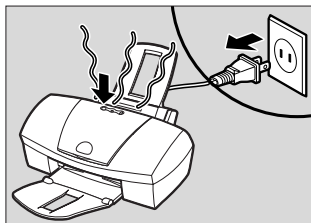
⚠ 警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。

差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。

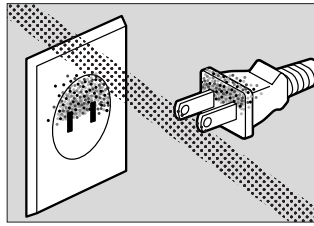
傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

ふたまたソケット等を使ったタコ足配線をしないでください。

火災や感電の原因になります。

電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。

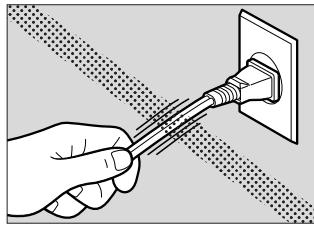
火災や感電の原因になります。

万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

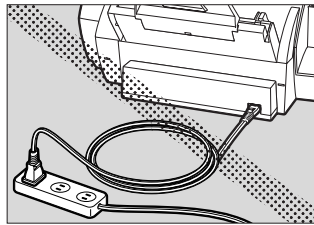
そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

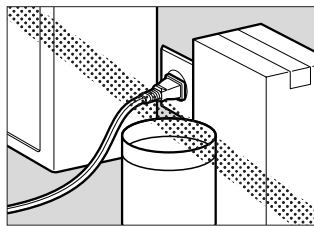
電源について

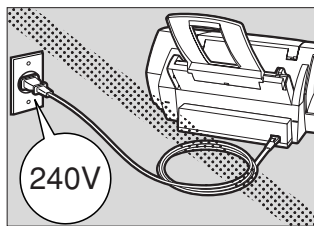
⚠ 警告

電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったホコリや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。

ホコリ、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったホコリが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

⚠ 注意

電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

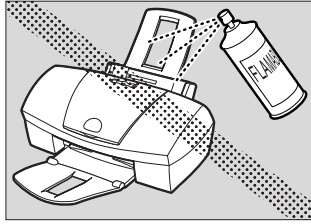
コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

延長電源コードは使用しないでください。

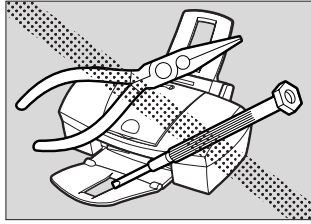
火災や感電の原因になることがあります。

いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源プラグが抜けず、火災や感電の原因になることがあります。

AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。

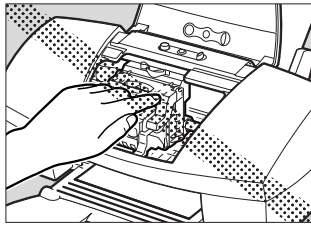
火災や感電の原因になることがあります。
なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
電 源 電 圧： AC 100 V
電源周波数： 50/60 Hz

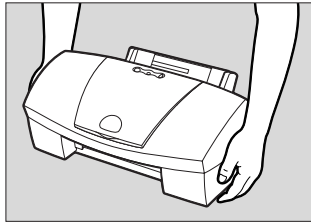
取り扱いについて

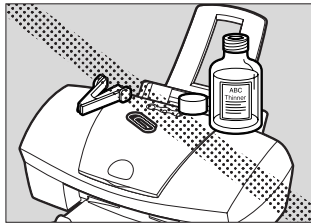
⚠ 警告

プリンタの近くでは、可燃性のスプレー等は使用しないでください。

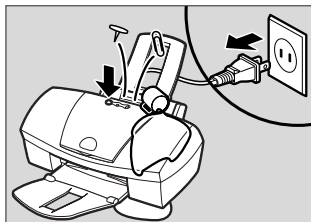
スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

プリンタを分解・改造しないでください。

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。

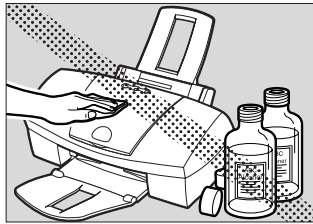
内部で部品が動いているため、ケガの原因になることがあります。

プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。

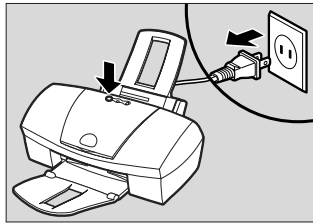
他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナー等）の入った容器を置かないでください。

プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

万一、異物（金属片・液体等）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

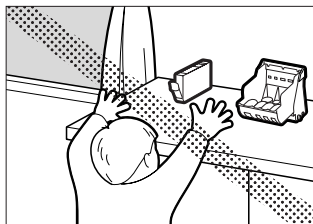
お手入れについて

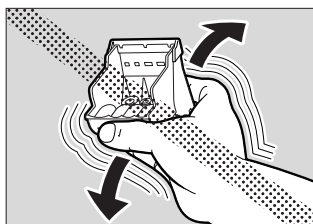
⚠ 警告

清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。

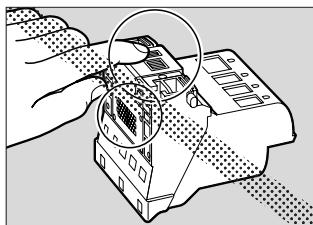
プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。

清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

誤って電源ボタンを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

プリントヘッド/インクタンクについて

⚠ 注意

安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。

誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

プリントヘッドやインクタンクを落したり振ったりしないでください。

インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。

熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意

  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。

- 電源を切るときのご注意

  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。

「プリンタ活用ガイド」の使いかた

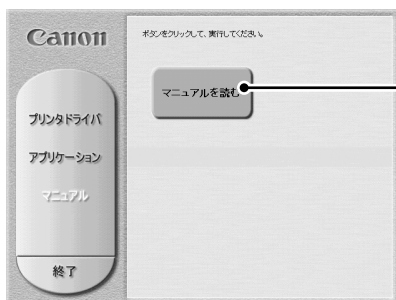
付属の『プリンタソフトウェア CD-ROM』には、プリンタドライバのほかに、コンピュータの画面で見る「プリンタ活用ガイド」（使用説明書）が収録されています。
「プリンタ活用ガイド」では、プリンタドライバの各種機能やトラブルが発生したときの対処方法など、プリンタに関する詳しい説明を表示することができます。

「プリンタ活用ガイド」を表示する

「プリンタ活用ガイド」を、コンピュータの画面に表示する方法について説明します。

Windowsをご使用の場合

1 CD-ROMの開始画面を表示する

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセット
しばらくすると、プログラムが自動的に起動し、開始画面が表示される

❷［マニュアル］をクリック

❸［マニュアルを読む］をクリック
プリンタ活用ガイドをハードディスクにインストールするかどうかを選択する画面が表示される

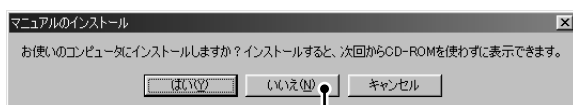
CD-ROMの開始画面が表示されないときは

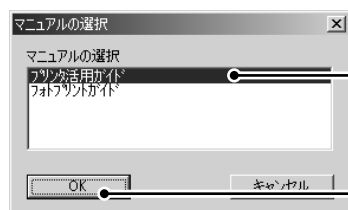
- CD-ROMをセットしてもプログラムが自動的に起動しない場合は、次の手順で操作してください。
  ❶ Windowsのデスクトップにある［マイコンピュータ］をダブルクリック
  ❷ 開いたウィンドウからCD-ROMのアイコンをダブルクリック

「ようこそ」や「使用許諾契約書」の画面が表示されたときには

❶「ようこそ」の画面が表示されたときは［次へ］をクリックします。
❷「使用許諾契約書」の画面が表示されたときは内容を読んで、同意する場合は［はい］をクリックしてください。

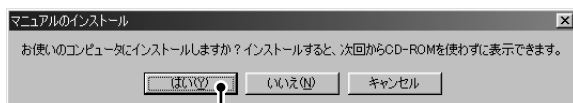
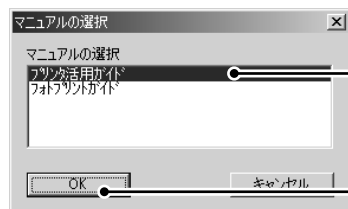
2 「プリンタ活用ガイド」を表示する

「プリンタ活用ガイド」をインストールしない場合

❶［いいえ］をクリック

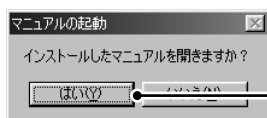
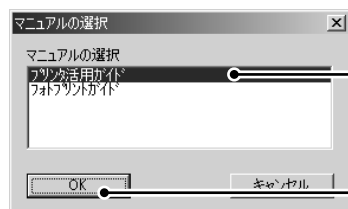
［キャンセル］をクリックすると操作を終了します。

❷ プリンタ活用ガイドを選んでクリック

プリンタ活用ガイドが表示される

「プリンタ活用ガイド」をインストールする場合

プリンタ活用ガイドをインストールするには、ハードディスクに15Mバイト以上の空き容量が必要になります。

❶［はい］をクリック

❷ プリンタ活用ガイドを選んでクリック

ファイルのコピーが開始され、プリンタ活用ガイドを表示するかどうかを確認するメッセージ表示される

❸［はい］をクリック

❹ プリンタ活用ガイドを選んでクリック

プリンタ活用ガイドが表示される

マニュアルが表示されます。

インストールしたプリンタ活用ガイドを表示するときは

- Windowsの［スタート］メニューから［プログラム］→［BJ S700ガイド］→［BJ S700プリンタ活用ガイド］を選びます。

Macintoshをご使用の場合

「プリンタ活用ガイド」を表示する

1. 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセット
   しばらくすると、CD-ROMのフォルダが開く
2. ［マニュアル］フォルダをダブルクリック
3. ［プリンタ活用ガイド］フォルダをダブルクリック
4. ［プリンタ活用ガイド］をダブルクリック
   プリンタ活用ガイドが表示される

「プリンタ活用ガイド」の操作方法について

ここでは、「プリンタ活用ガイド」の操作方法について説明します。

「プリンタ活用ガイド」は、HTMLファイル形式で作成されています。
ブラウザ（Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Netscape Communicatorを推奨）の基本操作については、各ブラウザの説明書を参照してください。

開始画面について

各項目をクリックすると、該当する説明が表示されます。

印刷の流れを覚える
用紙の準備から用紙のセット、プリンタドライバの設定の仕方など、一連の印刷の流れについて説明しています。

印刷内容に合わせて印刷する
「写真をきれいに印刷する」、「図表やグラフをきれいに印刷する」など、目的に合わせた印刷方法の手順について説明しています。

いろいろな用紙に印刷する
はがきやキヤノン専用紙など、いろいろな用紙に合った印刷の方法について説明しています。

小ワザ集
「フチなし全面印刷」や「両面印刷」など、さらにプリントが楽しくなる便利な印刷テクニックについて説明しています。

印刷設定の画面を見る
プリンタドライバの機能について、設定画面ごとに説明しています。

困ったときには
トラブルの対処方法について説明しています。

INDEX
このボタンを押すと、検索画面が表示されます。
知りたい情報を、キーワードを入力して検索することができます。

「プリンタ活用ガイド」を削除する　Windows

インストールした「プリンタ活用ガイド」が不要になったときは、次の方法で削除します。

「プリンタ活用ガイド」を削除する

1. Windowsの［スタート］メニューから［プログラム］→［BJ S700ガイド］→［アンインストール］の順に選ぶ
   ファイル削除の確認メッセージが表示される

2. ［はい］をクリック
   これでプリンタ活用ガイドの削除が完了

再起動を促すメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動してください。

USBケーブルについて

Windows XP / Windows Me / Windows 2000 / Windows 98 をご使用の場合は、プリンタの性能を充分に発揮するためにUSBケーブルのご使用をお勧めします。
USBケーブルでプリンタを接続してお使いになる場合は、次の点にご注意ください。

プリンタドライバの動作環境については「プリンタドライバの動作環境」(☞p.91)を参照してください。

■ 次のときは、USBケーブルの抜き差しをしないでください。

- プリンタドライバインストール中
- コンピュータの電源を入れて、OS（ Windowsまたは Mac OS ）が起動するまでの間
- プリンタが印刷中

USBケーブルは、コンピュータやプリンタの電源が入っているときでも、ケーブルの抜き差しが行えます。ただし、上記の場合にケーブルの抜き差しを行うと、コンピュータやプリンタが正しく動作しなくなる場合があります。

■ USBケーブルの抜き差しは、5秒以上の間隔をあけてください。

コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBケーブルを抜き差しするときは、必ず抜いてから5秒以上の間隔をあけて差すようにしてください。抜いてからすぐにケーブルを差し込むと、正しく動作しないことがあります。

■ コンピュータに複数のプリンタを接続するときは、1台ずつ接続してください。

USBケーブルを使って、1台のコンピュータに複数のプリンタを接続することができます。この場合は、1台ずつ接続し、接続するごとにプリンタドライバのインストールを行ってください。

■ コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBケーブルを抜き差しするときは、コンピュータ側（またはUSBハブ側）を抜き差ししてください。

USBケーブルは、プリンタ側のコネクタでは抜き差ししないでください。

1 印刷する前に

この章では、印刷を開始する前の確認事項について説明します。

各部の名称

本書で説明している BJ S700 の各部の名称と役割について説明します。

前面

用紙サポート
セットした用紙を支えます。用紙をセットする前に取り付けてください。

用紙ガイド
用紙サイズに合わせて用紙ガイドをつまんで動かし、用紙の左端に合わせます。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙をセットできます（特殊な用紙を除く）（☞p.89）。セットした用紙は自動的に一枚ずつ給紙されます。

フロントカバー
インクタンク交換や紙づまりのときに開けます。

排紙トレイ
印刷された用紙が排出される場所です。印刷する前に取り付けてください。

電源ボタン
電源をオン／オフするときに押します。

電源ランプ
電源のオン／オフや、エラーの状態を、知らせます。

リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また、印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

▶ 電源ランプの表示について

電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯……………………………電源がオフの状態です。
緑色に点灯…………………印刷可能な状態です。
緑色に点滅…………………プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジ色に点滅
……………………………エラーが発生し、印刷できない状態です（☞p.74）。
オレンジ色と緑色に交互に一回ずつ点滅
……………………………サービスが必要なエラーが発生している可能性があります（☞p.74）。

背面

USBケーブル接続部
USBケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

プリンタケーブル接続部
プリンタケーブル（パラレルケーブル）でコンピュータと接続するためのコネクタです。

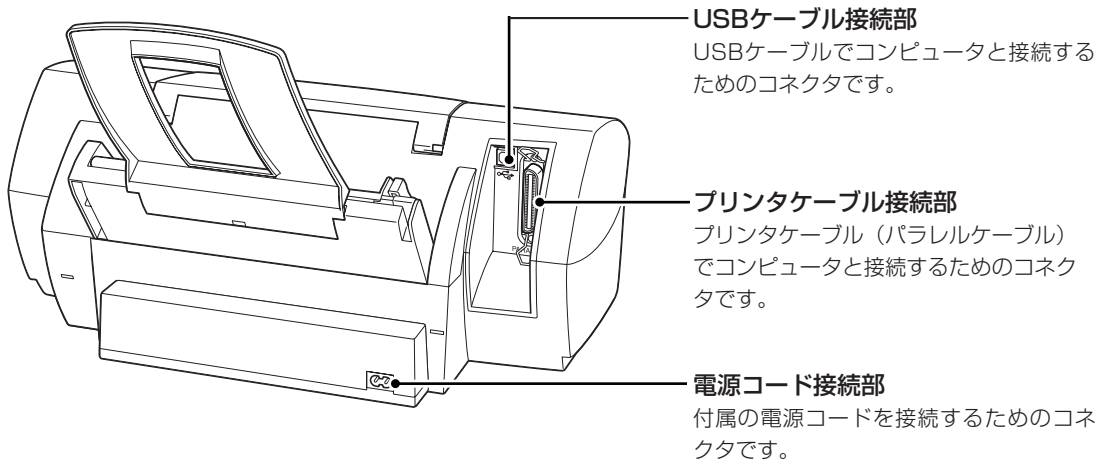
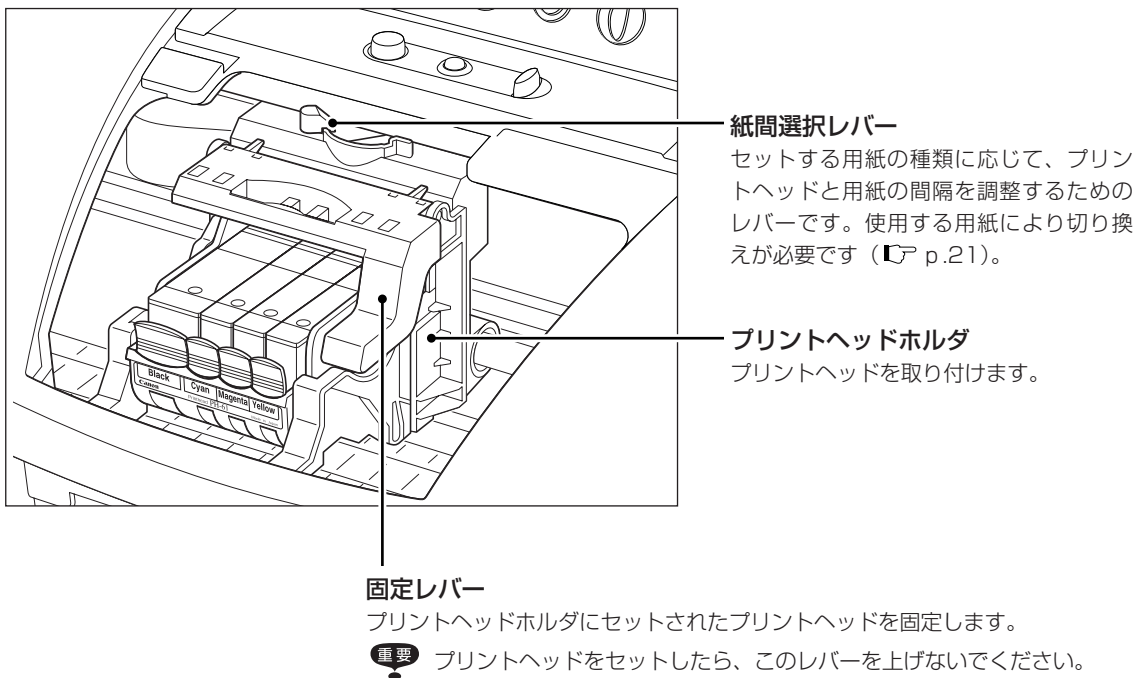
電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

紙間選択レバー
セットする用紙の種類に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔を調整するためのレバーです。使用する用紙により切り換えが必要です（☞ p.21）。

プリントヘッドホルダ
プリントヘッドを取り付けます。

固定レバー
プリントヘッドホルダにセットされたプリントヘッドを固定します。

重要　プリントヘッドをセットしたら、このレバーを上げないでください。

電源のオン／オフ

プリンタの電源をオン／オフするときの手順と、確認事項について説明します。

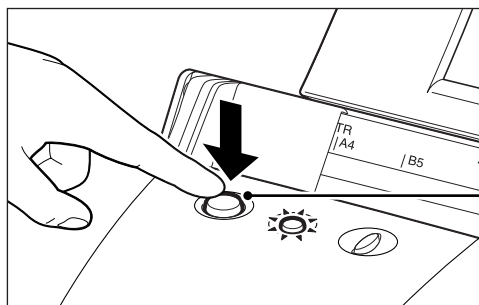
電源をオンする

プリンタの電源を入れるときの手順について説明します。

1 設置の準備を確認する

- プリントヘッドとインクタンクがセットされている。
- コンピュータ（接続機器）と接続されている。
- プリンタドライバがインストールされている。
- プリントヘッド位置が調整されている。

準備操作が行われていない場合は、『かんたんスタートガイド』にしたがって準備してください。

2 プリンタとコンピュータの電源を入れる

❶ プリンタの電源ボタンを押す
電源ランプが点滅後に点灯

❷ コンピュータの電源を入れる

電源が入らないときは、プリンタ活用ガイド「困ったときには」を参照して、確認してください。

自動電源オン／自動電源オフ機能について

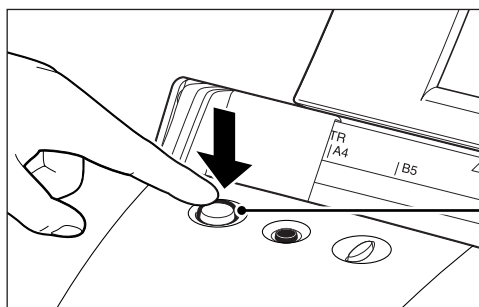
- プリンタの電源を自動的にオン/オフすることができます。
  自動電源オン………コンピュータから印刷データが送られたときに自動で電源をオンします。
  自動電源オフ………一定時間、印刷データが送られないときに自動で電源をオフします。
  設定は、ドライバ設定画面の［ユーティリティ］シートで行います。
  設定の詳細については、プリンタ活用ガイド「電源のオン／オフを設定する」を参照してください。

電源をオフする

プリンタの電源を切るときの手順について説明します。

⚠ 警告

- 電源プラグは定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったホコリや汚れを、乾いた布で拭きとってください。長時間差し込んだままにすると、火災の原因になることがあります。

電源をオフする

❶ プリンタの電源ボタンを押す

電源ランプの点滅が終わると電源が切れる

電源プラグについて

- 電源をオフにした後、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後印刷できなくなることがあります。

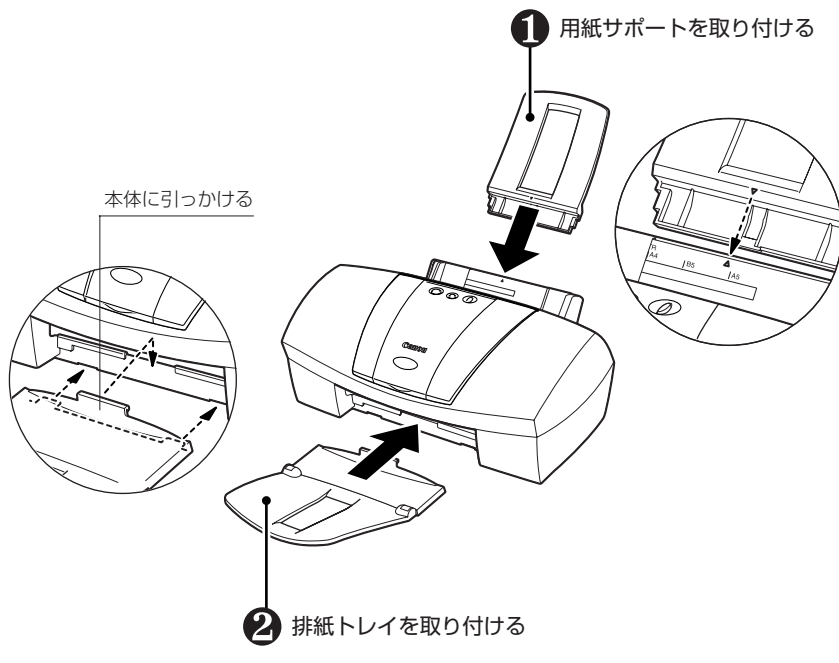
2 用紙のセット

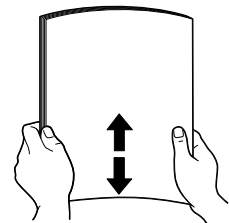
この章では、普通紙やはがき、封筒をプリンタにセットする方法と、用紙の取り扱いについて説明します。

普通紙やはがき、封筒以外の用紙（オプションの高品位専用紙やフォト光沢紙、OHPフィルム、Tシャツ転写紙、バナー紙など）のセット方法や各種設定については、「オプション」（☞p.82）を参照してください。

用紙をセットする前に

用紙をセットする前に、用紙サポートと排紙トレイをセットします。

用紙サポートと排紙トレイをセットする

用紙をセットするときのご注意（☞p.23）

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。このとき、用紙の表面が波状にならないようにしてください。

普通紙をセットする

普通紙をセットする操作について説明します。

普通紙として使用できる用紙

- 普通紙としては、複写機などで使用される一般的なコピー用紙や、キヤノン製のカラーBJ用普通紙（型番：《LC-301》)が使用できます。

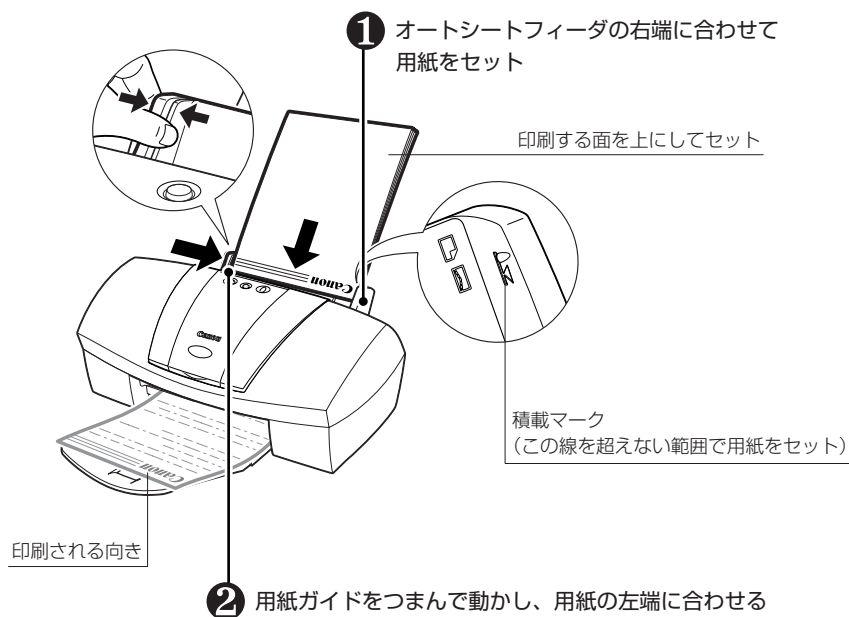
用紙サイズ：【定 型 紙】 A4（210.0×297.0mm） B5（182.0×257.0mm）
A5（148.0×210.0mm） レター（215.9×279.4mm）
リーガル（215.9×355.6mm）
【非定型紙】 最小（横90.0mm×縦120.0mm）
最大（横215.9mm×縦584.2mm）

用紙の重さ：64〜105g/m²

1 セットする用紙を揃える

❶ セットする用紙の四隅を揃える

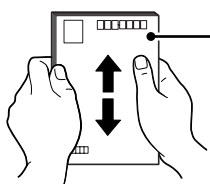
前回、封筒やバナー紙、Tシャツ転写紙の印刷を行い、紙間選択レバーを右側（✉）に設定している場合は、左側（□）にしてください（☞p.21）。

2 用紙をセットする

用紙ガイドの積載マークを超えないように用紙をセットしてください。75g/m²の普通紙で、約100枚（高さ10mm）を目安にしてください。

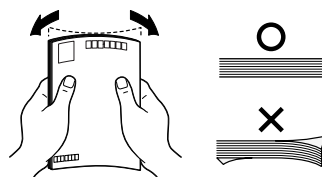
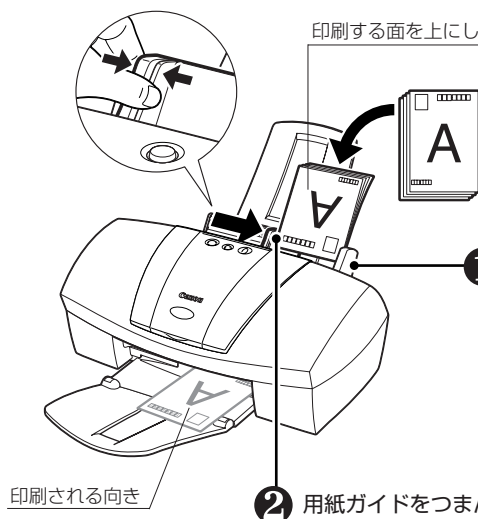
ただし、排紙トレイに積載できる枚数は、50枚（高さ5mm）までです。印刷が50枚を超える前に排紙トレイから用紙を取り除いてください。

官製はがきをセットする

官製はがきをセットする操作について説明します。

一般の官製はがきやお年玉付き年賀はがきに印刷できます。
ただし、往復はがきは使用できません。また、写真付はがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。

1 セットするはがきを揃える

❶ セットするはがきの四隅を揃える

- はがきがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。
- 前回、封筒やバナー紙、Tシャツ転写紙の印刷を行い、紙間選択レバーを右側（✉）に設定している場合は、左側（□）にしてください（☞p.21）。

2 はがきをセットする

❶ オートシートフィーダの右端に合わせてはがきをセット

一度にセットできるはがきは、40枚までです。

❷ 用紙ガイドをつまんで動かし、はがきの左端に合わせる

ワンポイントアドバイス

きれいに印刷するには

- はがきの両面に印刷するときは、通信面を印刷後に、宛名面を印刷することをお勧めします。
- 写真をきれいに印刷したいときは、キヤノン製のフォト光沢ハガキ《KH-201N》や、プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》のご使用をお勧めします（☞p.83、84）。
- 印刷密度の高い印刷を行うと、インクが乾くまで時間がかかります。印刷が終わったはがきは、重ならないよう1枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- プリンタドライバの設定は、必ず「用紙の種類」でセットするはがきの種類を指定してください（☞p.26、30）。
  官製はがき →「はがき」（通信面／宛名面）
  インクジェット用官製はがき →「インクジェット官製葉書」（通信面）、「はがき」（宛名面）

封筒をセットする

封筒をセットする操作について説明します。

- 市販の定型封筒では洋形4号（105×235mm）、洋形6号（98×190mm）以外は使用できません。
- フラップ（ふた）の部分が二重になっているものや、シールになっているものは使わないでください。正しく紙送りできません。
- 型押しやコーティング等の表面加工がしてある封筒は使わないでください。きれいに印刷できません。

1 紙間選択レバーを右側（✉）にする

❶ プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開ける

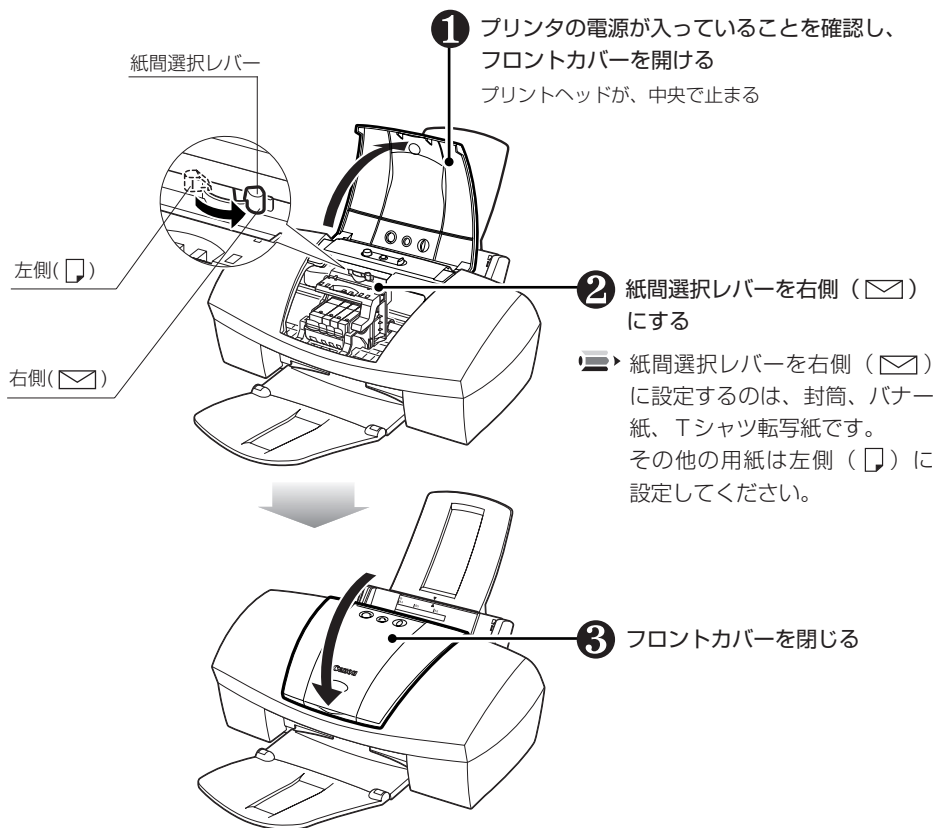
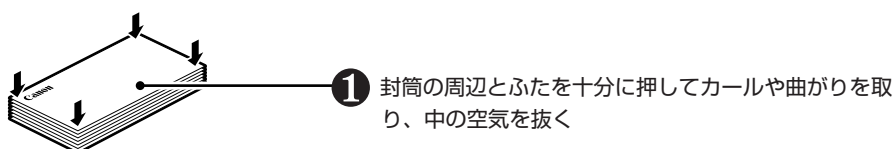
プリントヘッドが、中央で止まる

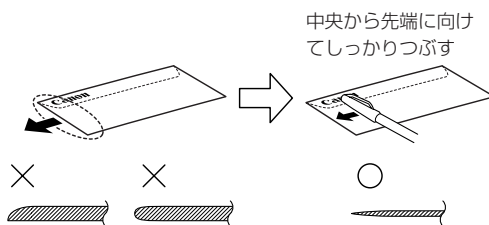
❷ 紙間選択レバーを右側（✉）にする

紙間選択レバーを右側（✉）に設定するのは、封筒、バナー紙、Tシャツ転写紙です。
その他の用紙は左側（▯）に設定してください。

❸ フロントカバーを閉じる

2 封筒の反りや曲がりを取る

❶ 封筒の周辺とふたを十分に押してカールや曲がりを取り、中の空気を抜く

- 封筒のフラップ（ふた）が曲がっているものは伸ばしてください。
- 封筒がカールしているときは、封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げてください。
- 封筒の先端がふくらんでいたり、カールしている場合は、机などの上でペンなどを使い、右図のようにしっかりつぶしてください。

＊上記の図は、封筒の挿入方向先端の断面図です

3 封筒をセットする

一度にセットできる封筒は、10枚までです。

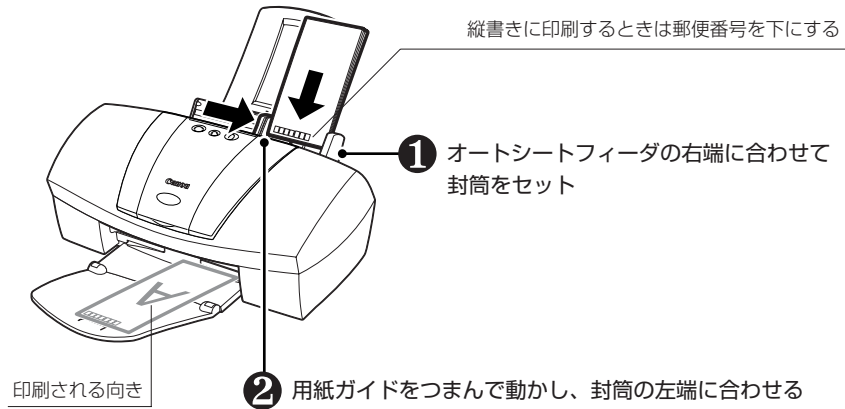
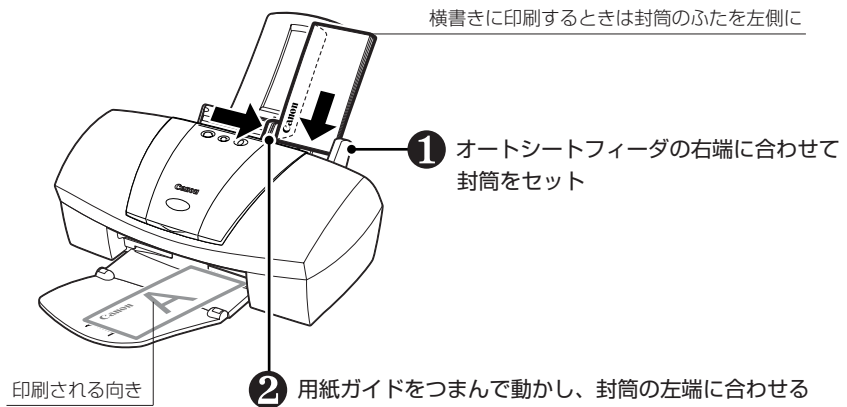
縦書きに印刷するとき

横書きに印刷するとき

横書きに印刷するときは封筒のふたを左側に

1 オートシートフィーダの右端に合わせて封筒をセット

印刷される向き

2 用紙ガイドをつまんで動かし、封筒の左端に合わせる

封筒がうまく送られないときは（給紙ローラのクリーニング）

封筒の反りや曲がりを直してもうまく送られないときは、以下の操作にしたがって、給紙ローラをクリーニングしてください。

1. プリンタの電源が入っていることを確認します。
   ＊用紙がセットされている場合は、取り除いてください。
2. リセットボタンを押し続け、電源ランプが3回点滅したときに離します。
   給紙ローラが10回転して、給紙ローラをクリーニングします。
3. 同様の操作を、あと2回程度繰り返します。
4. A4（またはレター）サイズの普通紙をセットします。
5. リセットボタンを押し続け、電源ランプが3回点滅したときに離します。
   セットした用紙が給紙され、排紙されます。
6. 同様の操作を、あと2回程度繰り返します。

※ 給紙ローラのクリーニングを行っても、封筒がうまく給紙されないときは、もう一度上記の操作を繰り返してください。

用紙の取り扱いについて

セットする用紙は、以下の取り扱い事項に注意してご使用ください。

使用できない用紙について

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m²未満）
- 厚すぎる用紙（重さ105g/m²を超えるもの）※キヤノン純正紙以外
- 穴のあいている用紙（例：ルーズリーフ）
- 往復はがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- フラップ（ふた）が二重になっている封筒
- フラップ（ふた）がシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒

用紙の取り扱いについて

用紙を取り扱うときは、以下の事項に注意してください。

- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷がついたり汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 用紙によっては、インクを大量に使う印刷をすると用紙がカールして印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙間選択レバーを右（✉）にセットしてみてください。
  また、このような用紙は写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。文字中心の原稿の印刷にご使用になることをお勧めします。
- 端が折れていたり、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。
- 使わなかった用紙は入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所を避けて保管してください。曲がったり、しわがつかないよう水平に置いてください。

本機で使用できる専用紙について

- 本プリンタでは、キヤノン製の専用紙が用意されています。なお、各用紙ごとの印刷時のポイントについては「オプション」（☞p.82）を参照してください。

3 印刷の開始

この章では、普通紙への印刷を例にして印刷の基本操作、印刷を途中で中止する方法について説明します。

Windowsで印刷する

文書や写真、イラストなどを印刷する方法について説明します。

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。なお、本書では Windows Me / Windows 98 / Windows 95 をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

印刷してみよう　Windows

1

［印刷］画面を表示する

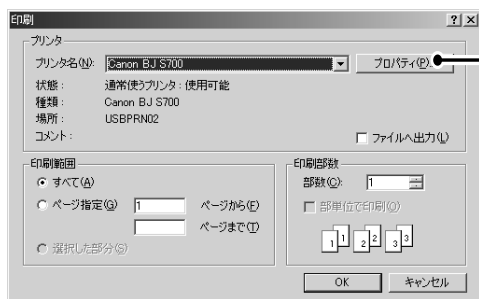
❶［ファイル］メニューをクリック

❷［印刷］をクリック

［印刷］画面が表示される

❸ プリンタ名がご使用の機種かを確認

別のプリンタ名が表示されていた場合は、▼をクリックしてご使用の機種名を選択してください。

2 印刷に必要な設定をする

❶［プロパティ］をクリック

印刷設定の［基本設定］シートが表示される

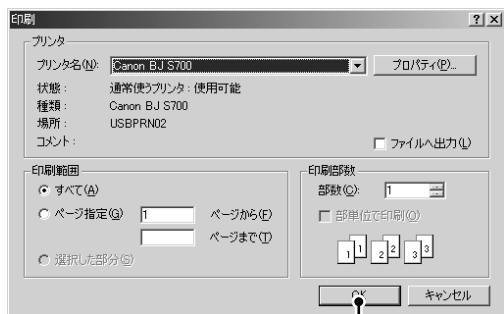
［印刷］画面に［基本設定］タブが表示されているときは、［基本設定］タブをクリックします。

❷用紙の種類や印刷品位などを設定

「基本的な印刷設定について」（☞p.26）

❸［基本設定］シートの［OK］ボタンをクリック

［印刷］画面に戻る

3 印刷を実行する

❶［印刷］画面の［OK］ボタンをクリック

印刷が開始される

基本的な印刷設定について　Windows

普通紙以外の用紙に印刷するときや印刷品質などを変更するときは、印刷設定の基本設定シートで設定します。

①用紙の種類

▼をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

用紙サイズや印刷方向の設定は、使用しているアプリケーションソフトで行ってください。設定されている内容を確認するときは、[ページ設定］タブをクリックすると、設定内容が表示されます。

②印刷品質

設定する印刷品質をクリックして選択します。設定できる印刷品質は、「用紙の種類」で指定した用紙により異なります。

品位（印刷品質）を任意のランクに指定したり、ハーフトーン表現を設定するときは「カスタム」を選択してから［設定］ボタンをクリックし、表示されるカスタム設定画面で設定してください。

③色調整

「自動」に設定されていれば、通常のカラー印刷に適応します。

各色（シアン/マゼンタ/イエロー/ブラック）のカラーバランスを調整したり、濃度やマッチング方法（色補正）、明るさを調整するときは、「マニュアル調整」を選択してから［設定］ボタンをクリックし、表示される色調整画面で設定してください。

④プリントアドバイザー

［プリントアドバイザー］をクリックすると、開始画面が表示されます。表示された選択項目から印刷の目的に合わせた項目を選択していくことで、自動的に適切な印刷設定に変更されます。各項目ごとに設定する必要はありません。

プリンタドライバの設定について

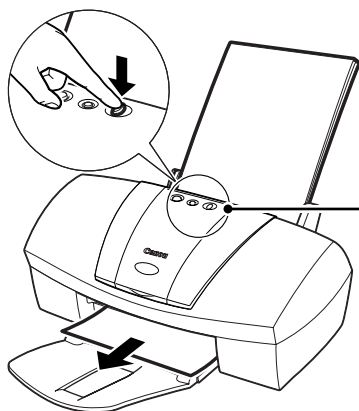
プリンタドライバの詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）やヘルプ（☞p.38）を参照してください。

印刷を中止する

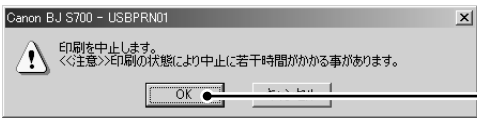
Windows

印刷を開始した後に、印刷を中止する方法について説明します。

リセットボタンで中止する

印刷中の場合は、プリンタのリセットボタンで印刷を中止できます。

❶ 印刷中にリセットボタンを押す

印刷が中止され、用紙が排出されます。

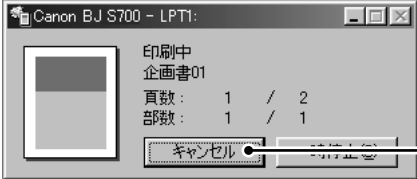
BJステータスモニタで中止する

BJステータスモニタで印刷を中止することができます。

❶ タスクバーの［Canon BJ Status Monitor］をクリック

BJ ステータスモニタ画面が表示される

Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 を使用している場合、［Canon BJ S700］をクリックします。

❷［印刷中止］をクリック

❸ 中止を確認する画面が表示された場合は［OK］ボタンをクリック

BJバックグラウンダで中止する

- バックグラウンド印刷が設定されている場合は、印刷を開始した直後、印刷データを処理しているときに、BJバックグラウンダで印刷を中止できます。

Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 では、BJバックグラウンダは表示されません。

❶［キャンセル］をクリック

中止を確認する画面が表示される

❷［OK］ボタンをクリック

バックグラウンド印刷が設定されているときは、 BJバックグラウンドモニタで、印刷中や印刷待ちの文書を削除することで、印刷を中止できます。

☞ 操作方法については『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）を参照してください。

Macintoshで印刷する

文書や写真、イラストなどを印刷する方法について説明します。

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。

印刷してみよう

Macintosh

1 用紙サイズを設定する

2 ［プリント］ダイアログを表示する

3 印刷を実行する

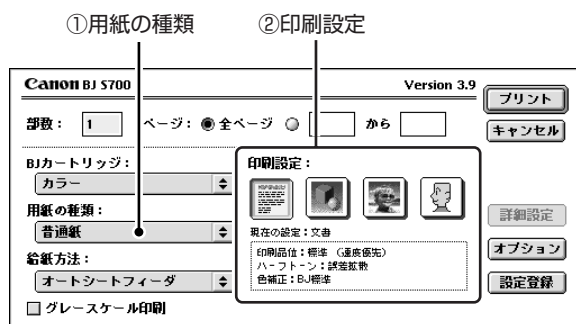
❶ 用紙の種類や印刷設定などを設定

用紙の種類や印刷設定を変更する必要がない場合は、［プリント］をクリックすると印刷が開始されます。

3 印刷の開始

基本的な印刷設定について

Macintosh

普通紙以外の用紙に印刷するときは、[プリント]ダイアログで実際にセットした用紙の種類と原稿に近い印刷設定を指定することで、用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

①用紙の種類

をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

②印刷設定

原稿の種類に近いアイコンを選択することで、用紙の種類で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷します。

文字が中心の原稿を印刷するときに指定します。

イラストやグラフなど色の境界がはっきりした原稿を印刷するときに指定します。

写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに指定します。

印刷品位や色に関する詳細な設定を行うときは、このアイコンをクリック後、［詳細設定］をクリックし、表示される詳細設定ダイアログで設定してください。

プリンタドライバの設定について

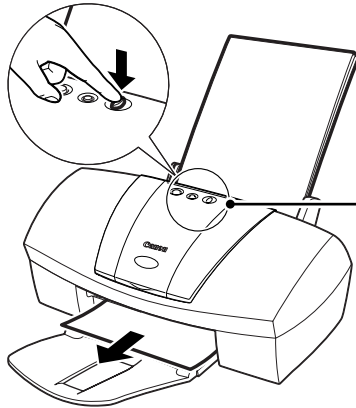
プリンタドライバの詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）を参照してください。

印刷を中止する

Macintosh

印刷を開始した後に、印刷を中止する方法について説明します。

リセットボタンで中止する

印刷中の場合は、プリンタのリセットボタンで印刷を中止できます。

❶ 印刷中にリセットボタンを押す

印刷が中止され、用紙が排出されます。

印刷データ処理中に中止する

- 印刷を開始した直後、印刷データを処理しているときは、以下のキー操作で印刷を中止できます。

❶【⌘】［コマンド］キーを押しながら【.】（ピリオド）キーを押す

BJプリントモニタで中止する

バックグラウンドプリントがオンに設定されている場合は、BJプリントモニタで印刷を中止することができます。

❶ アプリケーションメニューから［BJプリントモニタ］をクリック

BJプリントモニタ画面が表示される

❷ 印刷を中止したい書類をクリック

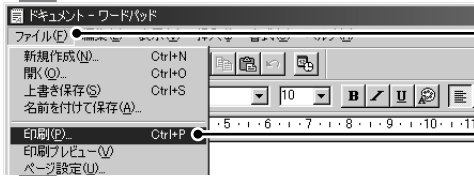
❸ 右端のアイコンをクリック

印刷を中止したい書類が削除される

4 印刷の設定

この章では、本プリンタの機能を十分に活用していただくために、印刷設定の各設定シートの機能や、各設定シートを表示中に機能説明（ヘルプ）を表示する方法について説明します。

Windowsをご使用の場合

印刷設定画面の表示方法や各設定シートで設定できる機能、各設定シートを表示中に機能説明（ヘルプ）を表示する方法について説明します。

ドライバの設定画面を開く　Windows

アプリケーションソフトから開く

通常は、この方法でドライバの設定画面を開きます。

ご使用のアプリケーションソフトにより、本書で説明している画面と表示される画面が異なる場合があります。

例

❶ ［ファイル］メニューをクリック

❷ ［印刷］をクリック

［印刷］画面が表示される

❸ プリンタ名がご使用の機種かを確認

別のプリンタ名が表示されていた場合は、▼をクリックしてご使用の機種名を選択してください。

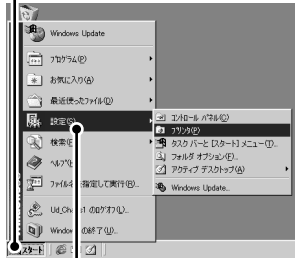
❹ ［プロパティ］をクリック

ドライバの設定画面が表示される

［印刷］画面に［基本設定］タブが表示されているときは、［基本設定］タブをクリックします。

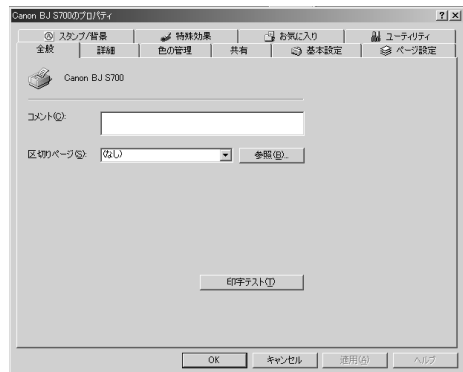
単独で開く

クリーニングなどのメンテナンス機能を実行したいときや、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行うときは、この方法でドライバの設定画面を開き、印刷条件を設定してください。

❶［スタート］ボタンをクリック

❷［設定］→［プリンタ］の順にクリック
［プリンタ］画面が表示される

❸ご使用のプリンタ名をクリック

Windows XPをご使用の場合は、［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順に選びます。

❹［ファイル］メニューから［プロパティ］を選ぶ
ドライバの設定画面が表示される

Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 の場合

Windows XP / Windows 2000 をご使用の場合

❶［ファイル］メニューから［印刷設定］を選ぶ
ドライバの設定画面が表示される

Windows NT 4.0 をご使用の場合

❶［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選ぶ
ドライバの設定画面が表示される

各設定シートの機能について　Windows

各設定シートの機能について説明します。

- 各機能の詳細な設定方法については、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）やヘルプ（☞p.38）を参照してください。
- ［基本設定］シートについては、「基本的な印刷設定について」（☞p.26）を参照してください。

[ページ設定]シート

①用紙サイズと印刷の向き

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと印刷の向きを選択します。

②印刷の種類

フィットページ印刷、拡大／縮小印刷、割り付け印刷、ポスター印刷、冊子印刷、バナー印刷を行うときに、印刷の種類から選択します。

③フチなし全面印刷

用紙の四辺に余白のない、全面印刷を行うときに選択します。

④両面印刷

用紙の両面に印刷する場合に選択します。このとき、印刷された用紙をどのようにとじ合わせるかを選択します。

⑤部数

印刷する部数を指定したり、最終ページから印刷したり（逆順で印刷）、複数部印刷するときにページ単位にまとめて印刷する（部単位で印刷）ことができます。

Windows NT4.0では、ポスター印刷、冊子印刷、両面印刷はご使用になれません。

- **定型以外の用紙に印刷するときは**

  用紙サイズの一覧から［ユーザー定義用紙］を選択することで、縦、横を自由に設定した用紙サイズを設定できます。
  設定できるサイズについては、「使用できる用紙」（☞p.89）をご覧ください。

- **ホームページがはみ出して印刷されるときは**

  ホームページを印刷したときに、はみ出して印刷されたことはありませんか？　こんなときは…
  ❶［ページ設定］シートを表示し、［印刷の種類］から［フィットページ印刷］を選びます。
  ❷用紙サイズに［B4］、出力用紙サイズに［A4］を設定します。

[スタンプ／背景]シート

印刷の用途に応じて、スタンプや背景を設定して印刷することができます。

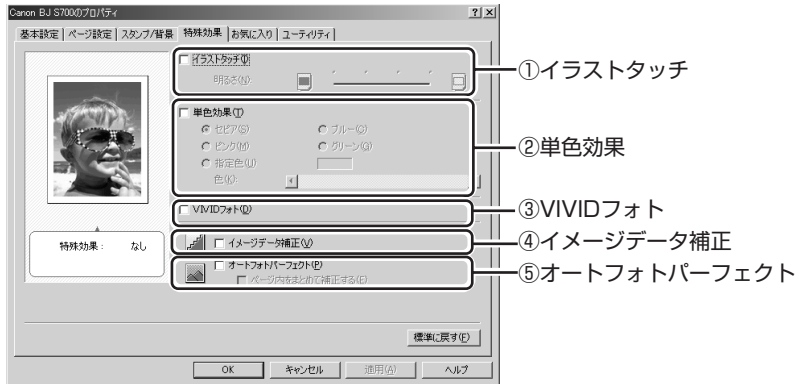
Windows NT 4.0 では、[スタンプ／背景] シートはご使用になれません。

①スタンプ

選択したスタンプ（作成可能）を、印刷時に指定位置に付けて印刷できます。

②背景

選択した画像データを、印刷時に背景として付けて印刷できます。

[特殊効果]シート

①イラストタッチ

写真や画像データをイラスト調に加工します。

②単色効果

写真や画像データを指定した単色に加工します。

③VIVIDフォト

写真や画像データの色調をより鮮やかにします。

④イメージデータ補正

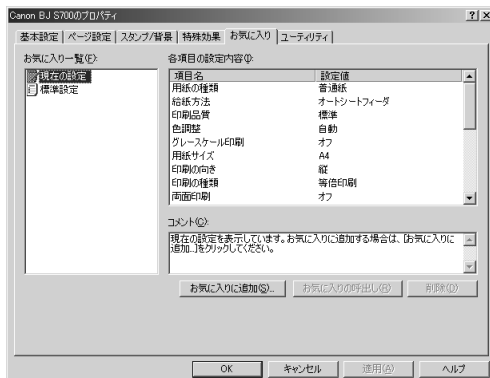
写真や画像データを拡大したときに生じる輪郭のギザギザを滑らかにします。

⑤オートフォトパーフェクト

デジタルカメラで撮影した写真の状態に合わせてデータを適正に補正します。蛍光灯や白熱灯の影響で色味が違ったり、露出オーバーやアンダーの写真に効果的です。明るさも自動的に補正するので、色の濃い部分もつぶれることなく印刷できます。

[お気に入り]シート

[基本設定]、[ページ設定]、[スタンプ／背景]（Windows NT 4.0を除く）、[特殊効果］シートの設定内容に、名称を付けて登録できます。登録した名称を呼び出すことで、各設定シートの設定内容を簡単に呼び出すことができます。

4 印刷の設定

[ユーティリティ]シート

プリンタのメンテナンス機能やサイレント設定、自動電源設定など、特殊な機能を実行できます。

Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合、アプリケーションソフトから表示した場合は、一部の機能が選択できない状態にあります。この場合は、ドライバ設定画面を単独で表示する（☞p.33）ことで選択できます。

Administratorsやコンピュータの管理者としてログオンしていない場合は、選択できません。

静かに印刷するには

［ユーティリティ］シートの［サイレント設定］を使用すると、印刷中の音がより静かになります。また、静かに印刷する時間帯を設定することもできます。
詳細は、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）を参照してください。

ヘルプを見る

Windows

ドライバ設定画面の各設定項目ごとの機能説明や、操作方法の説明を表示する方法について説明します。

ここでは Windows Me をご使用の場合を例にしています。ご使用の OS により表示される画面が異なります。

設定項目の機能説明を表示する

❶ [?]をクリック

マウスカーソルが ?に変わる

❷ 機能説明を表示したい設定項目に合わせてクリック

クリックした設定項目の機能説明を表示

操作説明を表示する

❶ [ヘルプ] をクリック

[ヘルプ] 画面が表示される

①目次　②キーワード

①目次

見たい項目をダブルクリックしていくと、その操作説明が表示されます。

②キーワード

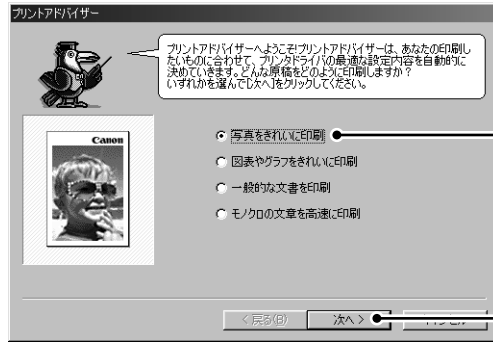
キーワードを入力すると、該当するキーワードを一覧に表示。一覧からキーワードを選択すると、その機能の操作説明が表示されます。

Windows の [スタート] メニューから [プログラム] → [Canon BJ S700] → [操作説明] を選んでもヘルプを表示することができます。

4 印刷の設定

きれいな印刷のための設定をアドバイス（プリントアドバイザー）

- プリントアドバイザーを使用すれば、印刷する用紙に最適な条件で各種の設定を簡単に設定できます。

❶［基本設定］シートで、［プリントアドバイザー］をクリックします。

❷ 印刷の目的に合わせて項目を選び、［次へ］をクリックします。

❸ 表示される画面にしたがって用紙の種類を設定し、［次へ］をクリックします。
❹ 設定の確認画面で、［完了］をクリックします。

設定した用紙の種類に最適な条件で印刷ができるように、自動で各種の設定を行います。

高画質で印刷するために、以下の用紙が用意されています。

各用紙の特徴やセット時の注意事項については「オプション」（☞p.82）を参照してください。

- プロフェッショナルフォトペーパー
- フォト光沢紙
- フォト光沢フィルム
- 高品位専用紙
- フォト光沢カード
- プロフェッショナルフォトカード

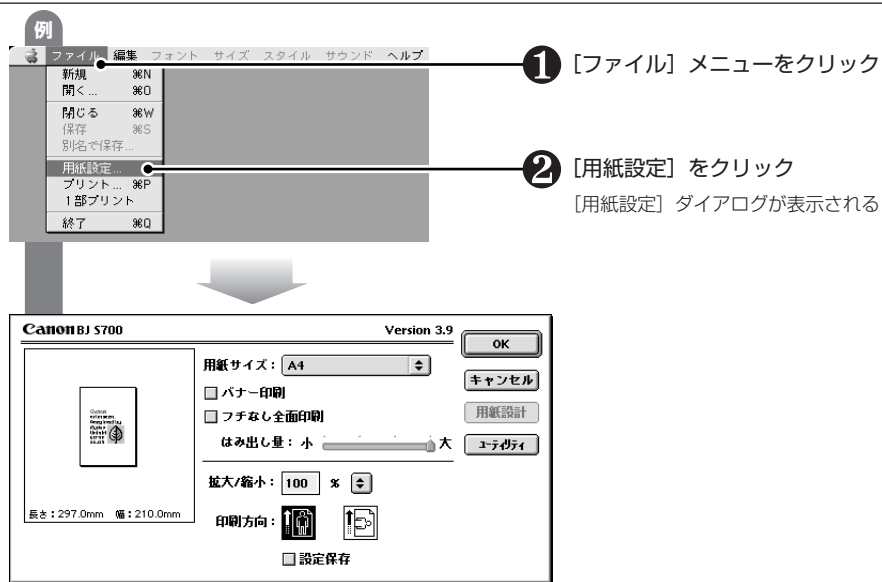
Macintoshをご使用の場合

［プリント］ダイアログおよび［用紙設定］ダイアログの表示方法や、その他の設定ダイアログで設定できる機能、各設定ダイアログを表示中に機能説明（バルーンヘルプ）を表示する方法について説明します。

［用紙設定］ダイアログを開く　Macintosh

用紙サイズ、拡大／縮小印刷、印刷方向を指定します。また、ユーティリティの機能を実行するときに開きます。

❶［ファイル］メニューをクリック

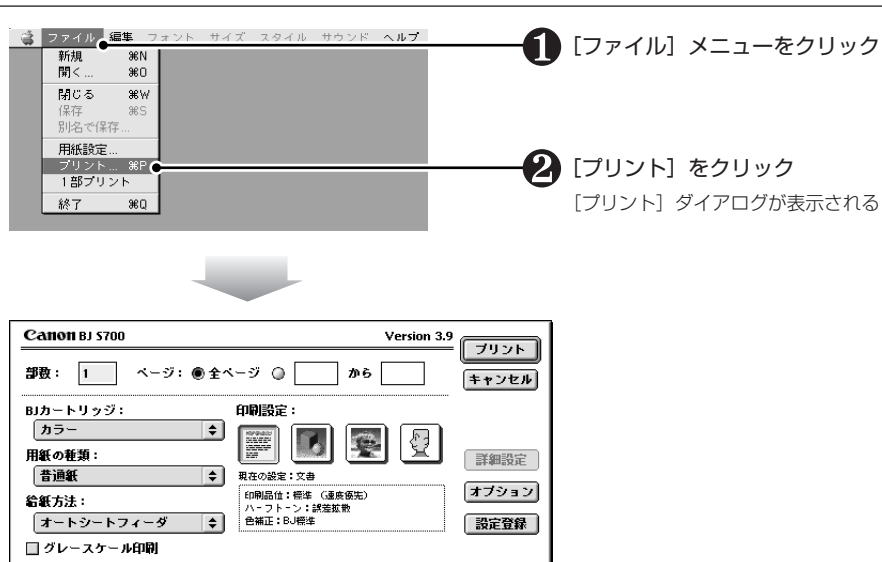
❷［用紙設定］をクリック
［用紙設定］ダイアログが表示される

［プリント］ダイアログを開く　Macintosh

印刷を実行するときに、用紙の種類や印刷設定の種類を設定します。

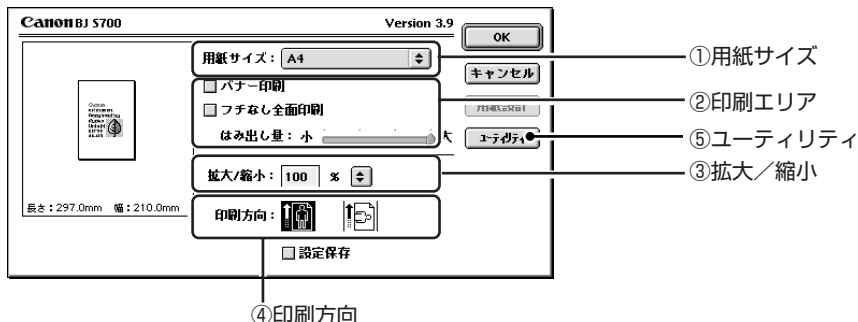
❶［ファイル］メニューをクリック

❷［プリント］をクリック
［プリント］ダイアログが表示される

各設定ダイアログの機能について

Macintosh

各設定ダイアログの機能について説明します。

各機能の詳細な設定方法については、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）を参照してください。

［用紙設定］ダイアログ

①用紙サイズ

印刷する用紙サイズを設定します。

②印刷エリア

フチなし全面印刷やバナー印刷を行うときに指定します。

③拡大／縮小

原稿を拡大／縮小して印刷するときに、その倍率を指定します。

④印刷方向

用紙の紙送りに対する印刷方向を指定します。

⑤ユーティリティ

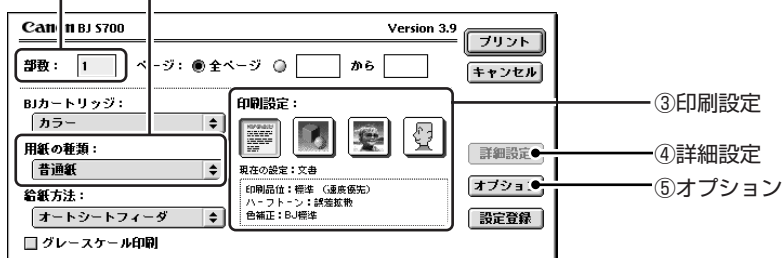
クリックすると［プリンタユーティリティ］ダイアログが表示され、プリントヘッドのクリーニングやテストプリント（ノズルチェックパターン印刷、ヘッド位置調整）、電源設定、サイレント設定などを設定できます。

● **定型以外の用紙に印刷するには**

用紙サイズの一覧から［ユーザ定義用紙1］～［ユーザ定義用紙3］を選択して、［用紙設計］をクリックすると、縦、横を自由に設定した用紙サイズを設定できます。
設定できるサイズについては、「使用できる用紙」（☞ p.89）をご覧ください。

● **静かに印刷するには**

［プリンタユーティリティ］ダイアログの［サイレント設定］を使用すると、印刷中の音がより静かになります。また、静かに印刷する時間帯を設定することもできます。
［プリンタユーティリティ］ダイアログのプルダウンメニューから、［サイレント設定］を選んで設定してください。
詳細は、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）を参照してください。

[プリント] ダイアログ

①部数

印刷する部数を指定します。

②用紙の種類（☞p.30）

③印刷設定（☞p.30）

④詳細設定

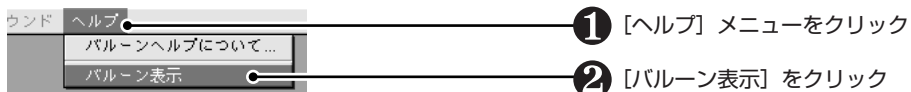
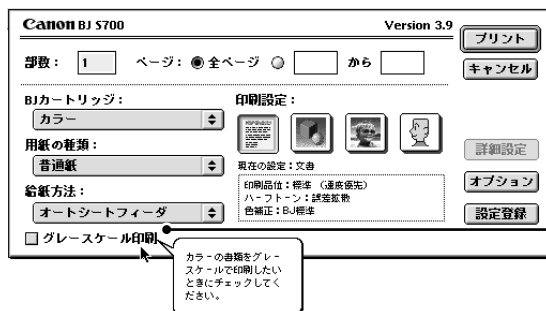
印刷設定から [アイコン] を選択して、このボタンをクリックすると［詳細設定］ダイアログが表示され、クオリティ（印刷品位、ディザリングなど）、特殊効果（イラストタッチ、単色効果）、カラー（色補正、ガンマ補正、濃度など）が設定できます。

⑤オプション

クリックすると［オプション設定］ダイアログが表示され、原稿の出力先や印刷順序、ページレイアウトが設定できます。

バルーンヘルプを見る

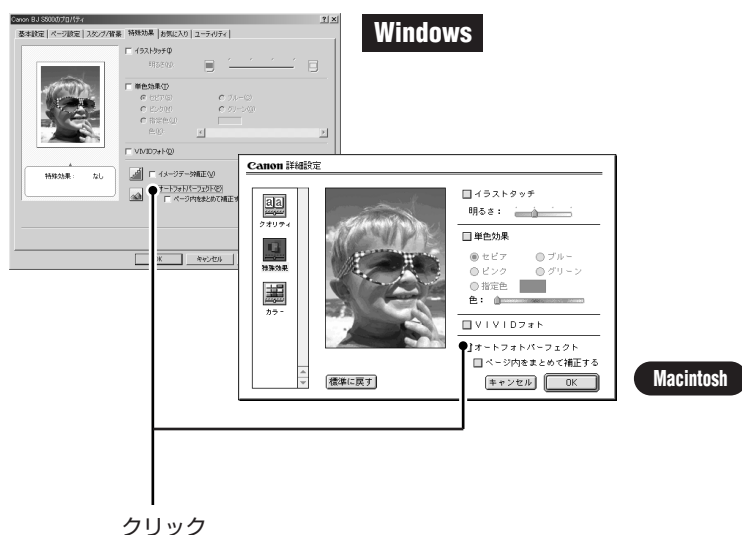
Macintosh

設定ダイアログの各機能説明を表示する方法について説明します。

きれいな写真印刷のための便利な機能

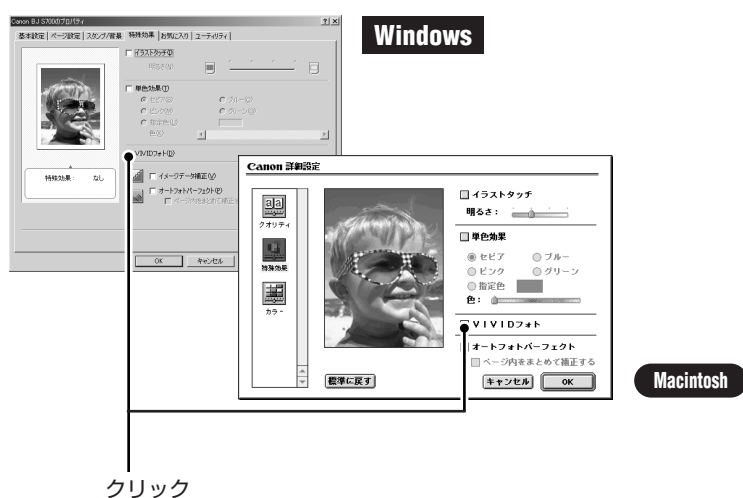
簡単な操作で写真をきれいに印刷できる機能を紹介します。

ここで説明する機能は、Windowsは[特殊効果]シート（☞p.36）、Macintoshは[詳細設定]ダイアログ（☞p.42）のクオリティで設定します。

オートフォトパーフェクト

デジタルカメラで撮影した写真は、天候や照明の具合によって色味が大きく変わることがあります。このような写真の印刷をする場合には、オートフォトパーフェクト機能が便利です。写真の状態に合わせて、データの色味を自動的に補正します。

画像編集ソフトで切り抜き、回転などの加工をした画像の場合、フォトデータ補正がうまく機能しないことがあります。この場合は、[ページ内をまとめて補正する]にチェックマークをつけてください。

VIVIDフォト

デジタルカメラで撮った写真を印刷すると、空や海の青色、草木の緑などが思うように再現できていないことがあります。このような色彩をもっと鮮やかに美しく印刷したい、そんなときにはVIVIDフォトの機能が便利です。

イメージデータ補正

Windows

インターネットからダウンロードした写真などでは、輪郭の線がギザギザになっていることがあります。イメージデータ補正機能を使用して印刷すると、ギザギザな線がなめらかに補正され、美しい印刷ができます。
Windowsのみの機能です。

フチのない写真を印刷する（フチなし全面印刷）

お気に入りの写真を、はがきやフォトペーパーなどにフチなしで印刷する場合の操作について説明します。

フチなし全面印刷とは、用紙の四辺に余白を残さず、用紙の全面に画像を印刷する方法です。フチなし全面印刷を設定すると、画像が用紙からわずかにはみ出すくらいの大きさになって印刷されます。

フチなし全面印刷を設定すると、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生したりする場合があります。

フチなし全面印刷ができる用紙とサイズ

フチのない画像が印刷できる用紙は、次の通りです。

- プロフェッショナルフォトペーパー（A4, L, 2Lサイズ）
- フォト光沢紙（A4サイズ）
- はがき（官製はがき、インクジェット官製はがき、フォト光沢ハガキ、プロフェッショナルフォトはがき）

上記以外の用紙を使用すると、印刷品位が著しく低下したり、色味が変わったりすることがあります。

フチなし全面印刷の設定 Windows

1. フチなし全面印刷に対応している用紙を準備します。
2. プリンタドライバの設定画面を開きます。
3. [基本設定]シートで、[用紙の種類]を選択します。
4. [ページ設定]タブをクリックします。
5. [フチなし全面印刷]を選択し、[用紙サイズ]を設定します。
6. 画像が原稿からはみ出す分量を変えたい場合にだけ、[はみ出し量]を設定します。
   [はみ出し量]の設定については、次ページの「はみ出し量の調整」をご覧ください。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、ZoomBrowser EX/PhotoRecordを使用すると、プリンタドライバの設定をすることなく、フチなし全面印刷が簡単にできます。（☞p.47）

4 印刷の設定

フチなし全面印刷の設定

Macintosh

❶ フチなし全面印刷に対応している用紙を準備します。

❷ 用紙設定ダイアログを開きます。
[フチなし全面印刷]を選択し、[用紙の種類]を設定します。

❸ 画像が原稿からはみ出す分量を変えたい場合にだけ、[はみ出し量]を設定します。
[はみ出し量]の設定については、下の「はみ出し量の調整」をご覧ください。

❹ プリントダイアログを開きます。

❺ [用紙サイズ]を選択します。

はみ出し量の調整

フチなし全面印刷では、画像が用紙サイズより少し大き目に拡大されて印刷されるため、用紙からはみ出した部分は印刷されません。はみ出す量は、お使いの用紙によって変わることがあります。このような場合は、[はみ出し量]のスライドバーで、画像がはみ出す量を調整してください。

通常は右端に設定しておくことをお勧めします。バーを左に動かすほど、はみ出し量は少なくなります。

はみ出し量がゼロ（左端）の場合は、画像データは原寸で印刷されます。
はがきの宛名面を印刷する場合にゼロに設定すると、差出人の郵便番号が正しい位置に印刷でき便利です。ただし、写真を印刷する場合には、用紙の端に白い部分ができてしまうことがあります。

アプリケーションソフトでの設定について

- 余白を設定できるアプリケーションソフトを使用している場合、上下左右の余白を「0mm」に設定してください。設定方法については、アプリケーションソフトの使用説明書をご覧ください。
- 余白を設定できないアプリケーションソフトを使用している場合は、写真やイラストのデータを用紙サイズと同じサイズで作成し、余白を空けずに編集画面いっぱいに貼り付けてください。

画像データを取り込み、印刷する

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーション、ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windowsの場合）またはImageBrowser（Macintoshの場合）を使用するとデジタルカメラの画像をコンピュータに取り込み、印刷するまでの作業が簡単になります。

ここでは、付属のアプリケーションを使ってデジタルカメラのメモリーカードから画像データを取り込み、フチなし全面印刷を行う方法を例として説明します。

デジタルカメラをコンピュータに接続して画像データを取り込むこともできます。詳細は『フォトプリントガイド』(CD-ROM)をご覧ください。

ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windowsの場合）またはImageBrowser（Macintoshの場合）のインストールのしかたについては、『かんたんスタートガイド』をご覧ください。

またアンインストールのしかたについては、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

Windowsをご使用の場合(ZoomBrowser EX/PhotoRecord)

1 画像データを取り込む

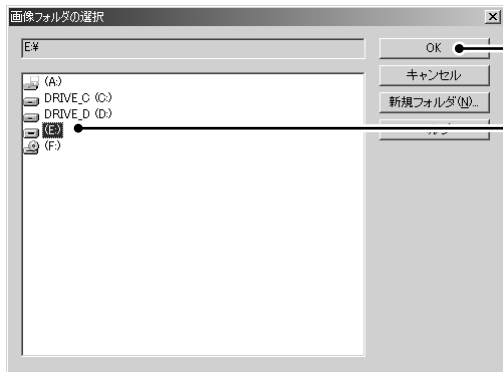
❶ メモリーカードをコンピュータにセットする

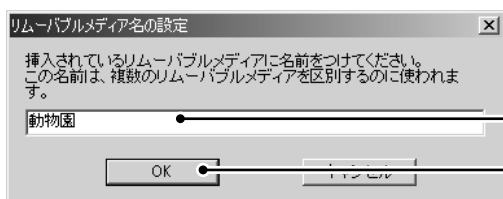
セットのしかたは、メモリーカードの取扱説明書をご覧ください。

❷ Windowsの［スタート］メニューから［プログラム］→［Canon Utilities］→［ZoomBrowser EX］→［ZoomBrowser EX］の順に選び、ZoomBrowser EX を起動する

次のような画面が表示される

❸ [画像フォルダの登録] ボタンをクリック

4 印刷の設定

❹ メモリーカードをセットしたドライブを選択し、[OK]ボタンをクリック

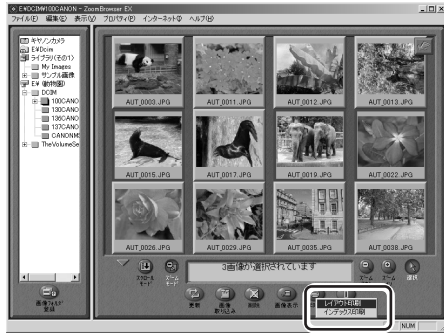
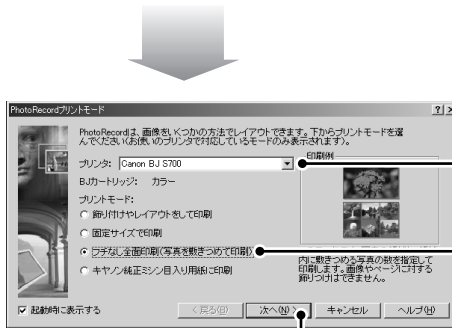
❺ 次のような画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリック

❻ メモリーカードの名称を設定し、[OK] ボタンをクリック

エクスプローラビューにメモリーカードをセットしたドライブ名と設定した名称が表示される

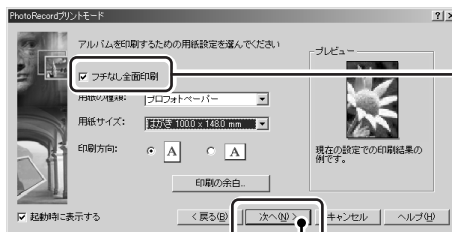
❼ フォルダをクリック

フォルダ内の画像が一覧表示される

2 画像を印刷する

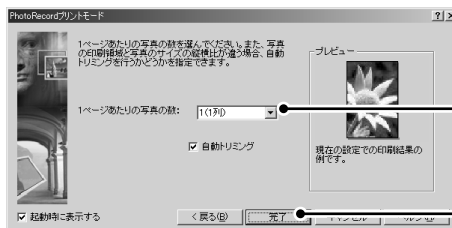
❶ ZoomBrowser EX のブラウザエリアで、印刷したい画像を選択し、[印刷] ボタン→［レイアウト印刷］を選択する

PhotoRecord が起動し、次のような画面が表示される

❷ プリンタ名がご使用の機種かを確認する

別のプリンタ名が表示されていた場合は、▼をクリックしてご使用の機種名を選択してください。

❸ [フチなし全面印刷（写真を敷きつめて印刷）] を選択する

❹ [次へ] をクリック

❺ [フチなし全面印刷] にチェックマークをつける

フチなし全面印刷ができる用紙とサイズ（☞ p.45）

❻ [用紙の種類]、[用紙サイズ]、[印刷方向] を確認して [次へ] をクリック

❼ [1ページあたりの写真の数：]で[1（1列）]を選択し、[完了]をクリック

[プリントモード]のウィンドウが閉じ、次のような画面が表示される

❽ [印刷]をクリック

❾ 印刷画面が表示されたら、[印刷品位]を設定して [印刷] ボタンをクリック

VIVIDフォトについて（☞p.44）

ZoomBrowser EX/PhotoRecord の詳しい使いかたについては、『フォトプリントガイド』(CD-ROM)またはヘルプをご覧ください。

Macintoshをご使用の場合(ImageBrowser)

1 画像データを取り込む

❶ メモリーカードをコンピュータにセットする

セットのしかたは、メモリーカードの取扱説明書をご覧ください。

❷ デスクトップの[Canon ImageBrowser] アイコン（エイリアス）をダブルクリック

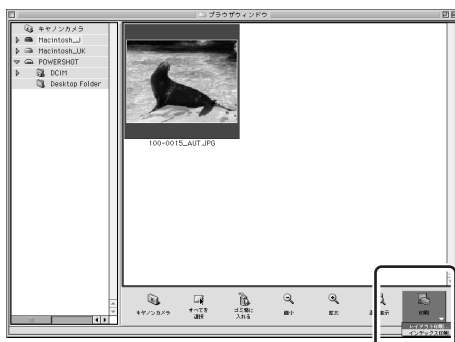
デスクトップに[Canon ImageBrowser] アイコン（エイリアス）が表示されていない場合は、インストール先の[ImageBrowser]フォルダ→[ImageBrowser] アイコンをクリックします。

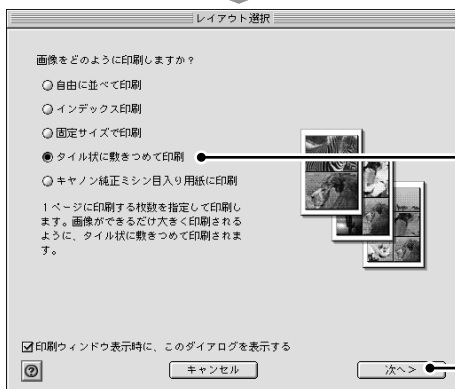
次のような画面が表示される

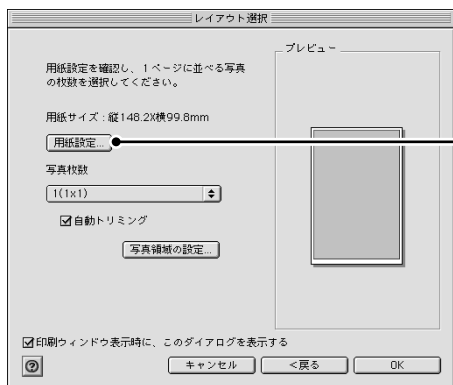
❸ メモリーカードのディスクを選択し、画像が入ったフォルダを選択する

フォルダ内の画像が一覧表示される

ImageBrowserを起動後、メモリーカードをセットすると、[自動起動設定] ダイアログが表示されます。詳しくは『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

2 画像データを印刷する

❶ 印刷したい画像を選択し、[印刷] ボタン → [レイアウト印刷...] を選択

[レイアウト選択] ダイアログが表示される

❷ [タイル状に敷きつめて印刷] を選択し、[次へ>] ボタンをクリック

4 印刷の設定

❸ [用紙設定...]をクリック

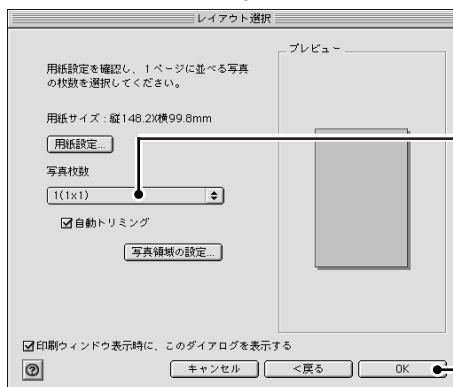
[用紙設定] ダイアログが表示される

❹ [フチなし全面印刷] のチェックボックスをクリック

❺ [用紙サイズ]から用紙サイズを選択する

フチなし全面印刷ができる用紙とサイズ（☞p.45）

❻ [OK] をクリック

[レイアウト選択] ダイアログに戻る

❼ [写真枚数]を1（1×1）に設定する

❽ [OK] をクリック

[印刷] ウィンドウが表示される

❾ [印刷] をクリック

❿ [プリント]ダイアログが表示されたら、[用紙の種類]、[印刷設定]を確認して、[プリント]をクリック

ImageBrowserの詳しい使い方については、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）またはヘルプをご覧ください。

5 日常の取り扱いとお手入れ

この章では、インクタンクの交換、きれいに印刷されないときの対処方法、プリンタの清掃と移送方法について説明します。

インクタンクの交換について

インクタンクを交換する目安とインクタンクの交換方法について説明します。

インクタンクは消耗品です。インクタンクのインクがなくなった場合は交換してください。
BJ S700で使用するインクタンクは次のとおりです。

- イエロー　BCI-3eY
- マゼンタ　BCI-3eM
- シアン　BCI-3eC
- ブラック　BCI-3eBK

- 型番をお間違えのないようご注意ください。誤ったインクを取り付けると、正しく印刷できなくなることがあります。
- インクを取り付ける際は、インクの並びを間違えないよう、表示をよくご確認ください。
  インクの並びは、右からイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックです。

交換が必要な場合

インクがなくなると、印刷を開始したときに電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に4回点滅します。BJステータスモニタ（Windows）やエラーメッセージ（Macintosh）で、なくなったインクタンクを確認し、新しいインクタンクに交換してください。

印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、インクの残量を確認してください。インクが残っているときは「印刷にかすれや色ムラがあるときは」（p.58）の操作を行ってください。

Windowsをご使用の場合

印刷中にインクがなくなると、以下のメッセージが表示されます。

1. インクを交換後、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します（p.55）。

- ［印刷中止］をクリックすると、印刷を中止します。
- リセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。
- Windows XP/ Windows 2000 / Windows NTをご使用の場合は、多少画面が異なります。

インク残量が少なくなると……

印刷を開始後、インク残量が少なくなっていると、BJステータスモニタ画面が表示されます。

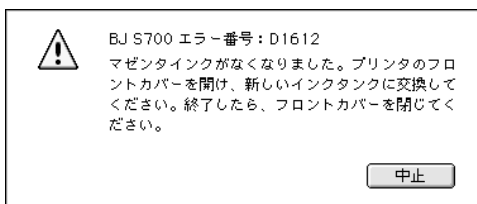
が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

インク残量が少なくなっているインクタンク

Macintoshをご使用の場合

印刷中にインクがなくなると、以下のメッセージが表示されます。

BJ S700 エラー番号：D1612
マゼンタインクがなくなりました。プリンタのフロントカバーを開け、新しいインクタンクに交換してください。終了したら、フロントカバーを閉じてください。

中止

❶ インクを交換後、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します（☞p.55）。

リセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。

インク残量が少なくなると……

印刷を開始すると、以下の画面が表示されます。

が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

インク残量が少なくなっているインクタンク

インクタンクを交換する

インクタンクの取り扱いと、交換方法について説明します。

インクタンクの取り扱いについて

インクタンクの取り扱いについては、次の事項に注意してください。

- BJ S700に対応したインクタンクは以下の通りです。
  ブラックインクタンク《BCI-3eBK》　シアンインクタンク《BCI-3eC》
  マゼンタインクタンク《BCI-3eM》　イエローインクタンク《BCI-3eY》
- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換操作はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消費しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- インクの品質を維持するため、インクタンクは購入後1年以内に使いきるようにしてください。また、プリンタにセットしたら6ヵ月を目安に使いきってください。
- インクタンクを梱包している袋は、お使いになる直前まで開封しないでください。開封したインクタンクは6ヵ月以内に使いきるようにしてください。
- 印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。インクがにじむことがあります。

使用済みプリントヘッド、インクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みのインクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っています。

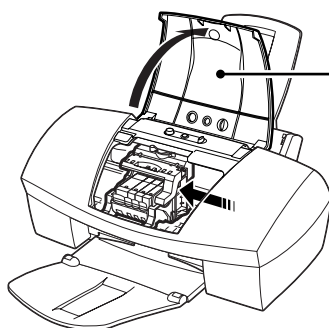
キヤノン製カートリッジ
回収協力店

キヤノンの"環境保全と資源の有効活用"の主旨にご賛同いただければ、お手数ですが、使用済みのプリントヘッド、インクタンクを右記マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちください。
事情により、お持ちになれない場合は、使用済みのプリントヘッド、インクタンクをビニール袋などに入れ、地域の条例に従って処分してください。

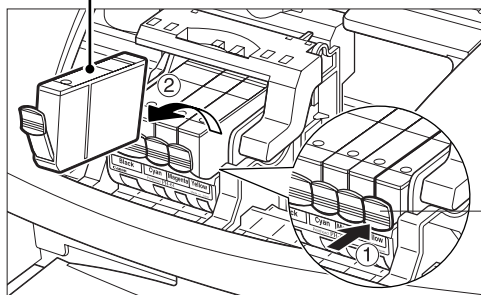
インクタンクを交換する

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

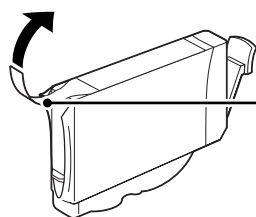
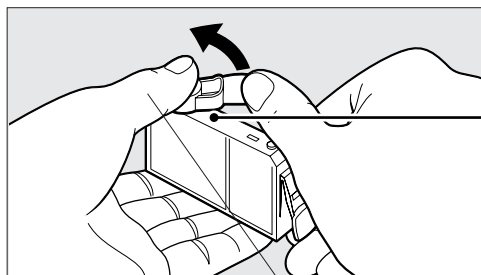
1 プリントヘッドホルダを交換位置に移動する

❶ プリンタの電源が入っていることを確認

❷ フロントカバーを開ける
プリントヘッドホルダが中央に移動

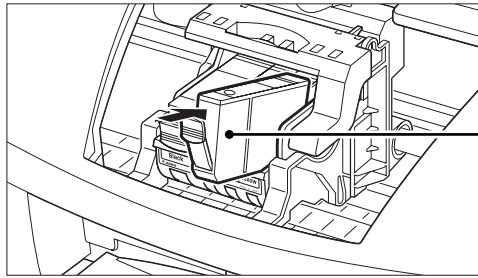
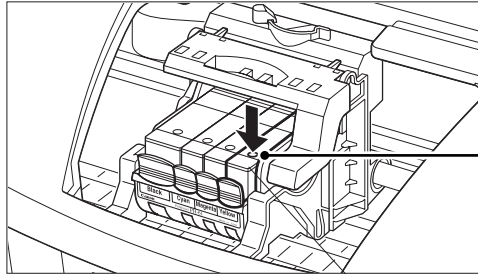
2 インクタンクを取り外す

❶ インクのなくなったインクタンクを取り外す

インクタンクの固定つまみを押して外します。プリントヘッドの固定レバーには触れないようにしてください。

複数のインクタンクを交換する場合でも、必ず1つずつ交換してください。

3 新しいインクをセットする

❶ 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープを引っ張って開封する

❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外す
取り外した保護キャップはすぐ捨てる

指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外す

- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外した後、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

フロントカバーを閉める

❶ フロントカバーを閉める

プリントヘッドが右側に移動します。

次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。

印刷にかすれや色ムラがあるときは

インクがあるのに印刷がかすれたり、特定の色が出なかったりするときは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていたり、プリントヘッドが故障している可能性があります。メンテナンス機能を使用してお手入れをしてください。

メンテナンス操作の流れ

ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認した後に、プリントヘッドのクリーニングやプリントヘッド位置の調整を行います。

以下の操作を行う前に、フロントカバーを開け、インクタンクの「PUSH」の部分を押して、インクタンクがしっかりセットされていることを確認してください。また、インクの残量を確認し、インクがない場合はインクタンクを交換してください（☞p.53）。

Step 1

ノズルチェックパターンを印刷する（☞p.59）

プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、
プリントヘッドの位置がずれてないかを確認するためのパターンを印刷。

インクが正常に出ていない場合

Step 2

プリントヘッドをクリーニングする（☞p.61）

クリーニングで改善されない場合

Step 3

プリントヘッドをリフレッシングする（☞p.63）

ヘッド位置がずれている場合

Step 2

プリントヘッドの位置を調整する（☞p.65）

それでも改善されない場合は

Step 3 までの操作を行っても改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。
お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、プリントヘッド位置がずれてないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷します。

リセットボタンでノズルチェックパターンを印刷することもできます（p.60）。

Windowsをご使用の場合

1 印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ A4サイズの普通紙をセットする

2 [ユーティリティ] シートを表示する

❶ プリンタドライバの設定画面を開く（p.33）

❷ [ユーティリティ] タブをクリック

3 ノズルチェックパターンを印刷する

[ユーティリティ] シート

❶ [ノズルチェックパターン印刷] をクリック

❷ メッセージを確認して [OK] をクリック
ノズルチェックパターンが印刷される

メッセージが表示された場合は [OK] をクリックします。

❸ ノズルチェックパターンを確認（p.61）

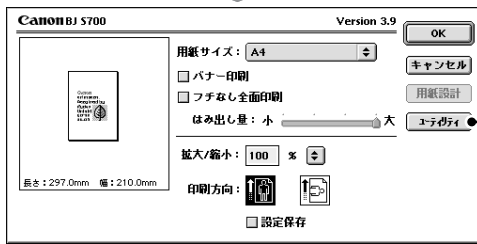
Macintoshをご使用の場合

1 印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

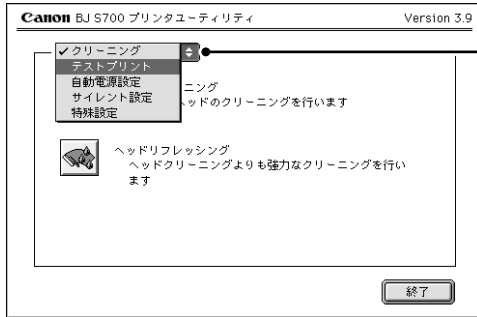
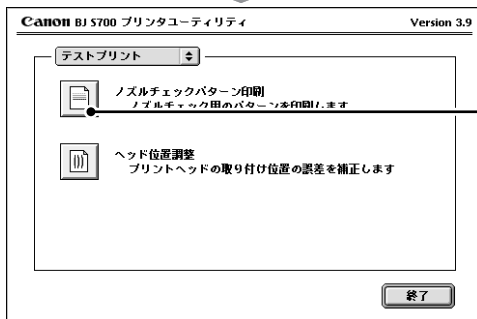
❷ A4サイズの普通紙をセットする

2 ［ユーティリティ］ダイアログを表示する

❶ ［ファイル］メニューから［用紙設定］をクリック

［用紙設定］ダイアログが表示される

❷ ［ユーティリティ］をクリック

［ユーティリティ］ダイアログが表示される

3 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ ［⇕］をクリックして［テストプリント］を選択

❷ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリック

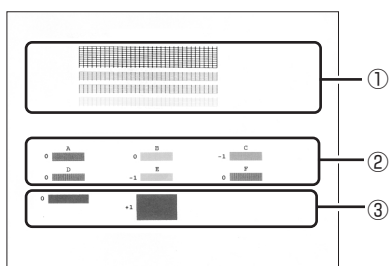
❸ メッセージを確認して［OK］をクリック

ノズルチェックパターンが印刷される

❹ ノズルチェックパターンを確認（☞p.61）

リセットボタンで印刷する

- ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
  ❶ プリンタの電源が入っていることを確認します。
  ❷ A4サイズの普通紙をセットします。
  ❸ リセットボタンを押し続け、電源ランプが2回点滅したときに離します。

ノズルチェックパターンを確認する

①のパターンが欠けているときは、プリントヘッドのクリーニングが必要です。
「プリントヘッドをクリーニングする」（☞p.61）

②のパターンが均一でないときや、③のパターンで横のすじが目立つときは、プリントヘッド位置の調整が必要です。
「プリントヘッド位置を調整する」（☞p.65）

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください（☞p.55）。

プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドのノズルがつまったときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
プリントヘッドのクリーニングは、インクを消費しますので必要な場合のみ行ってください。

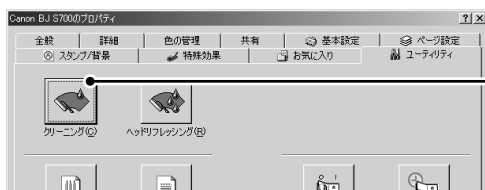
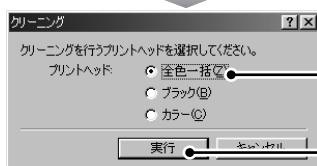
リセットボタンでクリーニングを行うこともできます（☞p.63）。

Windowsをご使用の場合

1 ［ユーティリティ］シートを表示する

1. プリンタの電源が入っていることを確認する
2. プリンタドライバの設定画面を開く（☞p.33）
3. ［ユーティリティ］タブをクリック

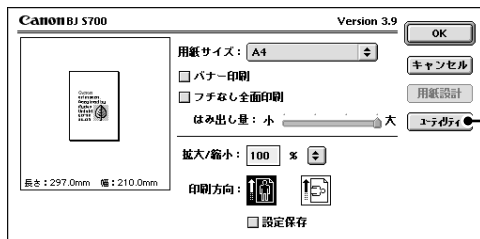
2 ヘッドクリーニングする

［ユーティリティ］シート

1. ［クリーニング］をクリック
   ［クリーニング］画面が表示される
2. クリーニングするプリントヘッドを選択
3. ［実行］をクリック
4. メッセージを確認して［OK］をクリック
   電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約30～50秒かかります。
   メッセージが表示された場合は［OK］をクリックしてください。

ヘッドクリーニング終了後の操作について（☞p.62）。

Macintoshをご使用の場合

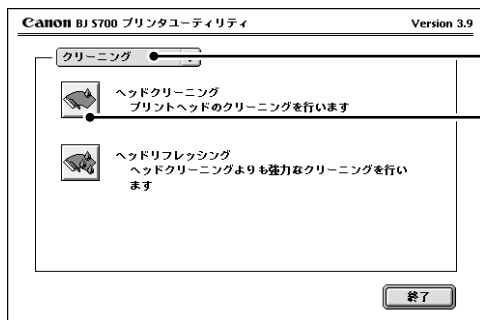
1 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

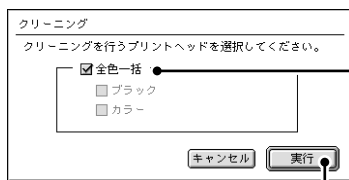
❷ [ファイル] メニューから [用紙設定] をクリック

[用紙設定] ダイアログが表示される

❸ [ユーティリティ] をクリック

[ユーティリティ] ダイアログが表示される

2 ヘッドクリーニングする

❶ [クリーニング] が表示されていることを確認する

❷ [ヘッドクリーニング] をクリック

[クリーニング] ダイアログが表示される

❸ 「ブラック」または「カラー」のプリントヘッドのみをクリーニングするときは「全色一括」のチェックマークを外し、クリーニングするプリントヘッドをクリック

❹ [実行] をクリック

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約30～50秒かかります。

ヘッドクリーニング終了後の操作について

❶ その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します（☞p.59）。
インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は、インクタンクを交換してください（☞p.55）。

❷ 改善されていないときは、ヘッドクリーニングを3回まで繰り返します。

❸ それでも改善されないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行ってください（☞p.63）。

リセットボタンでヘッドクリーニングする

- プリンタのリセットボタンを押してヘッドクリーニングすることもできます。
  1. プリンタの電源が入っていることを確認します。
  2. リセットボタンを押し続け、電源ランプが1回点滅したときに離します。

プリントヘッドをリフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行います。

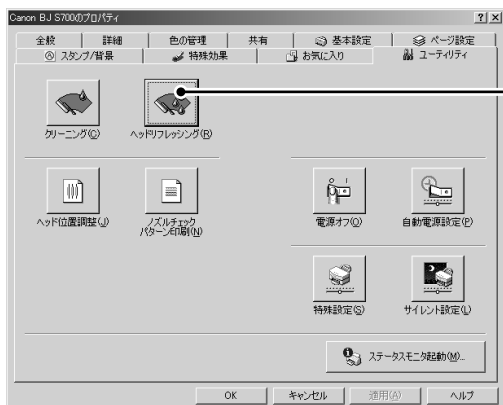
プリントヘッドのリフレッシングは、通常のクリーニングよりインクを消費しますので必要な場合のみ行ってください。

Windowsをご使用の場合

1 [ユーティリティ] シートを表示する

1. プリンタの電源が入っていることを確認する
2. プリンタドライバの設定画面を開く（☞p.33）
3. [ユーティリティ] タブをクリック

2 ヘッドリフレッシングする

[ユーティリティ] シート

1. [ヘッドリフレッシング] をクリック
2. メッセージを確認して [OK] をクリック

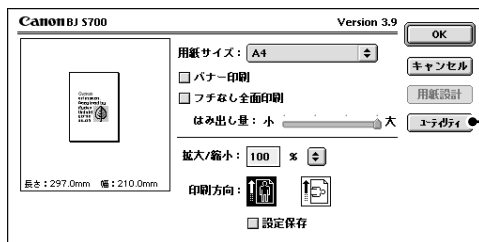
   電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシングが開始されます。ヘッドリフレッシングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約1分かかります。
   メッセージが表示された場合は [OK] をクリックしてください。

➡ ヘッドリフレッシング終了後の操作について（☞p.64）。

Macintoshをご使用の場合

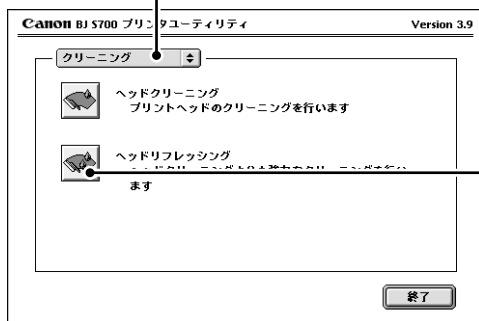
1 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリック

[用紙設定]ダイアログが表示される

❸ [ユーティリティ]をクリック

[ユーティリティ]ダイアログが表示される

2 ヘッドリフレッシングする

❶ [クリーニング]が表示されていることを確認する

❷ [ヘッドリフレッシング]をクリック

❸ メッセージを確認して[OK]をクリック

電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシングが開始されます。ヘッドリフレッシングが終了するまで、他の操作は行わないでください。終了するまで約1分かかります。

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

❶ その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します（☞p.59）。
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換してください（☞p.55）。

❷ 改善されていないときは、インクタンクにインクが残っていることを確認し、プリンタの電源を切って24時間以上経過した後に、再度プリントヘッドのリフレッシングを行ってください。

※ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。
お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

プリントヘッド位置を調整する

ノズルチェックパターンを確認して（☞p.61）、プリントヘッド位置のずれが確認されたときは、次の手順でプリントヘッド位置を調整します。

Windowsをご使用の場合

1 印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ A4サイズの普通紙を2枚以上セットする

普通紙は普段お使いのものを使用してください。
紙間選択レバーは左側（□）にしてください。（☞p.21）

2 ［ユーティリティ］シートを表示する

❶ プリンタドライバの設定画面を開く（☞p.33）

❷ ［ユーティリティ］タブをクリック

3 プリントヘッド位置調整パターン1を設定する

［ユーティリティ］シート

Canon BJ S700のプロパティ

全般 | 詳細 | 色の管理 | 共有 | 基本設定 | ページ設定
スタンプ/背景 | 特殊効果 | お気に入り | ユーティリティ

クリーニング(C)　ヘッドリフレッシング(R)
ヘッド位置調整(J)　ノズルチェックパターン印刷(N)　電源オフ(O)　自動電源設定(P)
特殊設定(S)　サイレント設定(L)
ステータスモニタ起動(M)...
OK　キャンセル　適用(A)　ヘルプ

❶ ［ヘッド位置調整］をクリック

ヘッド位置調整

プリントヘッドの取り付け位置の誤差を補正する「ヘッド位置調整」を行います。
調整には印刷が伴いますので、プリンタの準備(ケーブルの接続、プリンタの電源をオン)をして、紙間選択レバーを左にセットし、オートシートフィーダに普通紙を1枚入れてください。調整用のパターンを印刷します。
調整操作を行いますか？
OK

❷ メッセージを確認して［OK］をクリック

プリントヘッド位置調整パターン1が印刷される

ユーティリティ

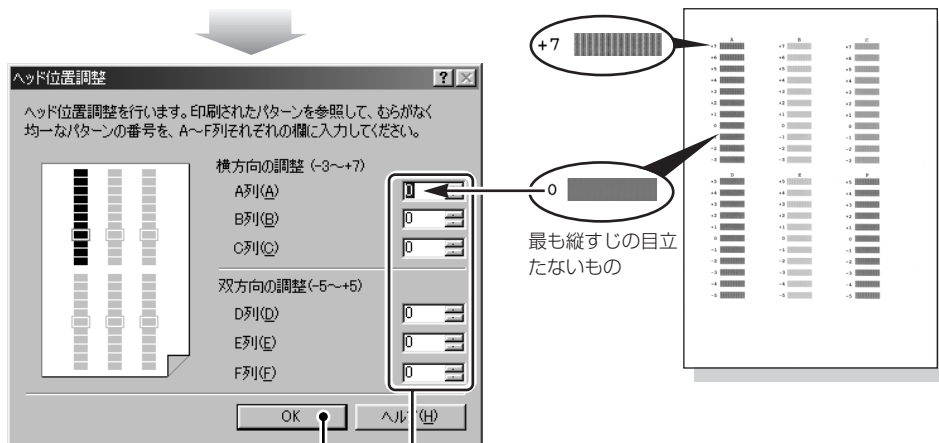
動作終了までほかの作業は行わないでください。
OK

左記の画面が表示された場合は、［OK］をクリック

ヘッド位置調整

パターンは正常に印刷されましたか？
何も印刷されなかったり、著しく印刷がかすれている場合は、[いいえ]を選択して、もう一度最初からやり直してください。
はい(Y)

❸ 印刷されていることを確認して、［はい］をクリック

ヘッド位置調整画面が表示される

ヘッド位置調整

ヘッド位置調整を行います。印刷されたパターンを参照して、むらがなく均一なパターンの番号を、A～F列それぞれの欄に入力してください。

横方向の調整（-3～+7）

A列(A)　B列(B)　C列(C)

双方向の調整(-5～+5)

D列(D)　E列(E)　F列(F)

OK　ヘルプ(H)

最も縦すじの目立たないもの

❹ ヘッド位置調整画面のA～F列を設定。

各パターンの中から、最も縦すじの目立たない番号をそれぞれ入力する

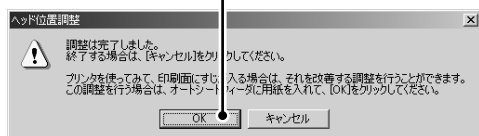
F列のどのパターンも均一にならない場合は、白い縦すじが最も目立たないパターンを選ぶ

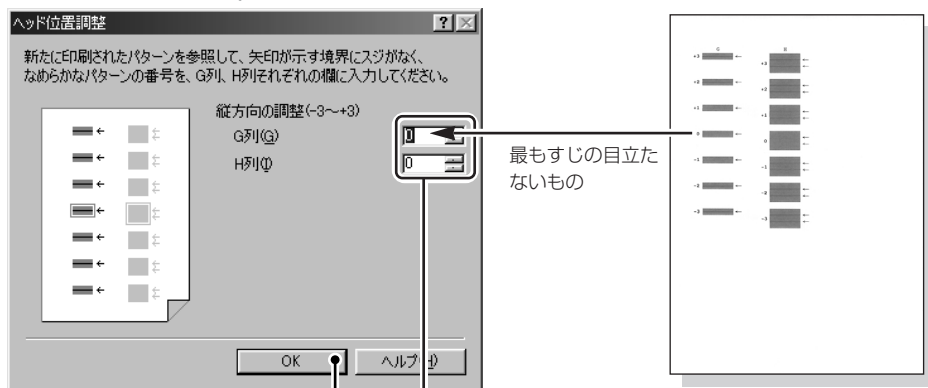
+5 白い縦すじが目立つパターン

+1 白い縦すじが最も目立たないパターン

❺ ［OK］をクリック

プリントヘッド位置調整パターン1を終了する

4 プリントヘッド位置調整パターン2を設定する

❶ メッセージを確認して［OK］をクリック

プリントヘッド位置調整パターン2が印刷され、ヘッド位置調整画面が表示される

❷ ヘッド位置調整画面のG列、H列を設定

各パターンの中から、矢印が指している部分に最もすじがなく、なめらかな番号をそれぞれ入力する

❸ ［OK］をクリック

❹ ［OK］をクリック

プリントヘッドの調整を終了する

Macintoshをご使用の場合

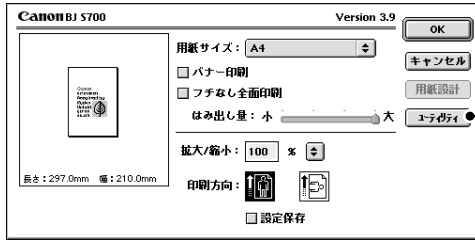
1 印刷する準備

❶ プリンタの電源が入っていることを確認する

❷ A4サイズの普通紙を2枚以上セットする

普通紙は普段お使いのものを使用してください。
紙間選択レバーは左側（ ）にしてください。（☞p.21）

2 [ユーティリティ] ダイアログを表示する

❶ [ファイル] メニューから [用紙設定] をクリック

[用紙設定] ダイアログが表示される

❷ [ユーティリティ] をクリック

[ユーティリティ] ダイアログが表示される

3 プリントヘッド位置調整パターン1を設定する

Canon BJ S700 プリンタユーティリティ　Version 3.9

✓クリーニング
テストプリント
自動電源設定
サイレント設定
特殊設定

ヘッドリフレッシング
ヘッドクリーニングよりも強力なクリーニングを行います

終了

❶ をクリックして [テストプリント] を選択

Canon BJ S700 プリンタユーティリティ　Version 3.9

テストプリント

ノズルチェックパターン印刷
ノズルチェック用のパターンを印刷します

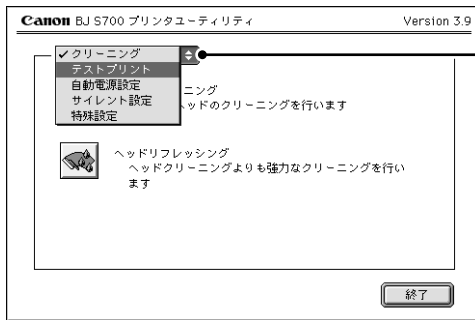
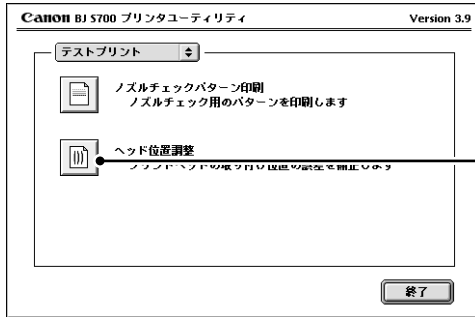
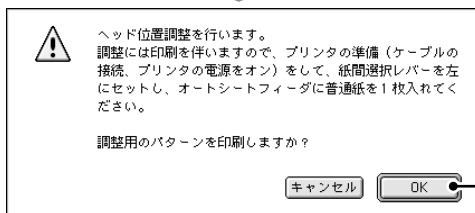
ヘッド位置調整

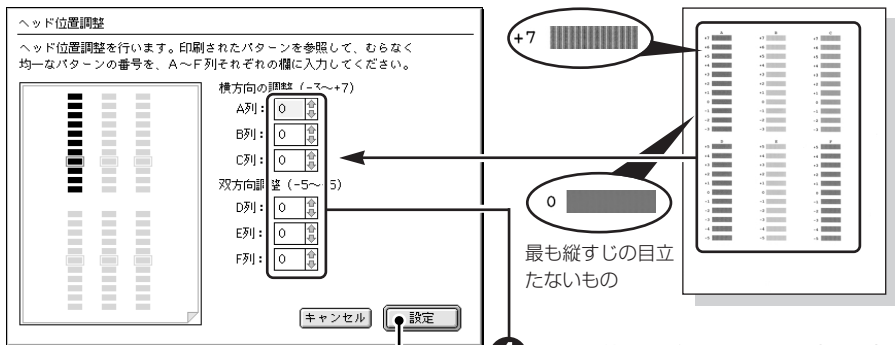
終了

❷ [ヘッド位置調整] をクリック

ヘッド位置調整を行います。
調整には印刷を伴いますので、プリンタの準備（ケーブルの接続、プリンタの電源をオン）をして、紙間選択レバーを左にセットし、オートシートフィーダに普通紙を１枚入れてください。

調整用のパターンを印刷しますか？

キャンセル　OK

❸ メッセージを確認して [OK] をクリック

プリントヘッド位置調整パターン1が印刷される
ヘッド位置調整画面が表示される

❹ ヘッド位置調整画面のA～F列を設定

各パターンの中から、最も縦すじの目立たない番号をそれぞれ入力する

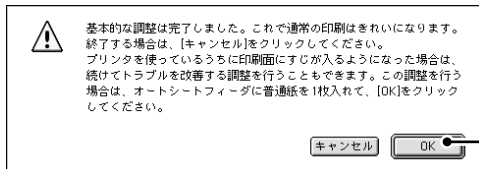
F列のどのパターンも均一にならない場合は、白い縦すじが最も目立たないパターンを選ぶ

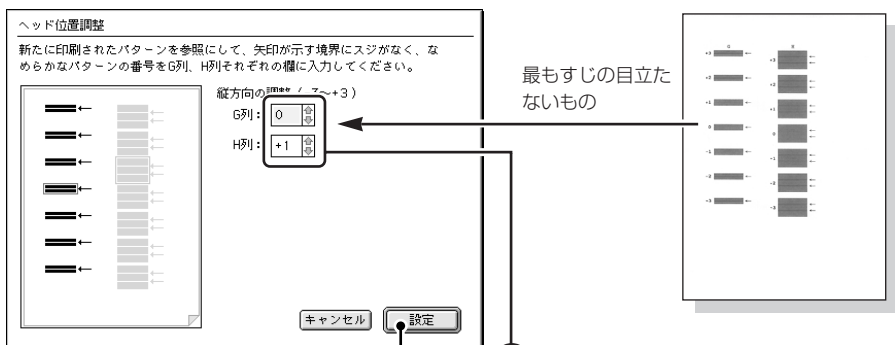
+5 白い縦すじが目立つパターン

+1 白い縦すじが最も目立たないパターン

❺ ［設定］をクリック

プリントヘッド位置調整パターン1を終了する

4 プリントヘッド位置調整パターン2を設定する

❶ メッセージを確認して［OK］をクリック

プリントヘッド位置調整パターン2が印刷され、ヘッド位置調整画面が表示される

❷ ヘッド位置調整画面のG列、H列を設定

各パターンの中から、矢印が指している部分に最もすじがなく、なめらかな番号をそれぞれ入力する

❸ ［設定］をクリック

プリントヘッドの調整を終了する

日常のお手入れ

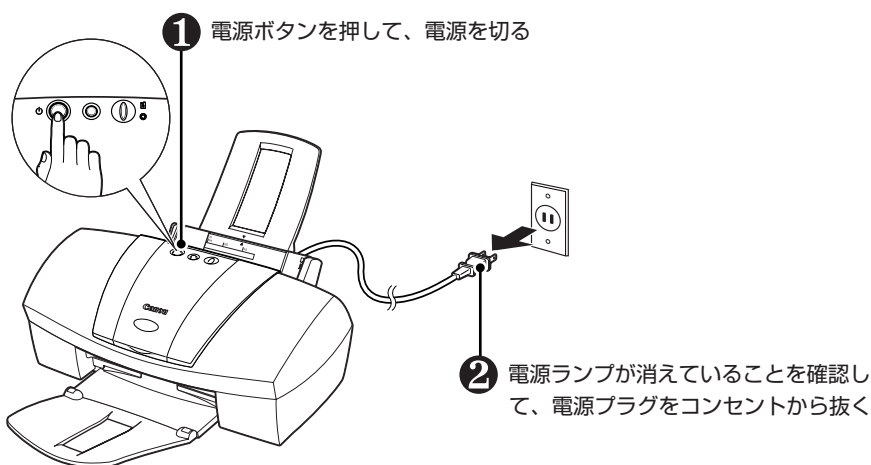
プリンタの清掃と、プリンタを移送するときの操作について説明します。

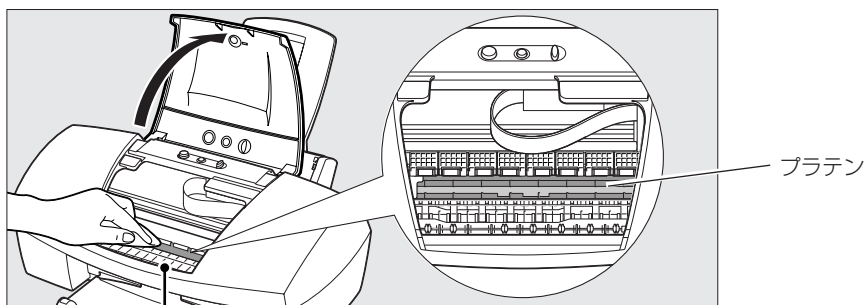
プリンタの清掃について

印刷した回数が増えると、プリンタ内部がインクや紙粉で汚れてきます。汚れが目立ったら、次の手順にしたがってプリンタを清掃してください。

⚠ 注意

- 清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って電源が入ると、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になることがあります。

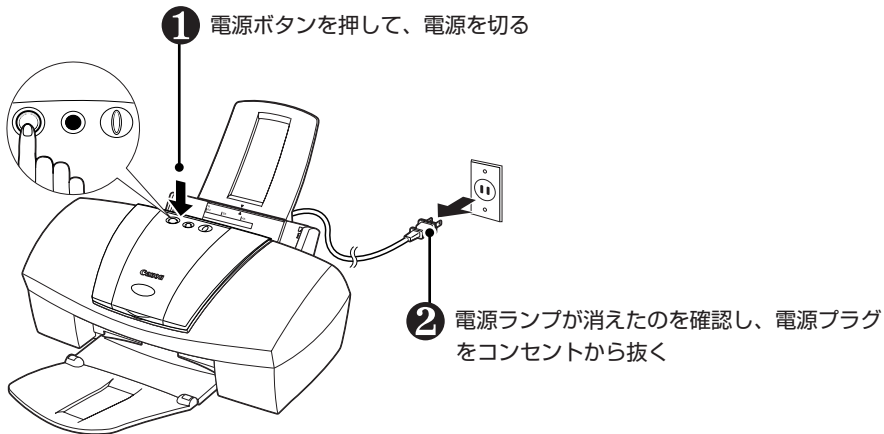
1 清掃前の準備

重要 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

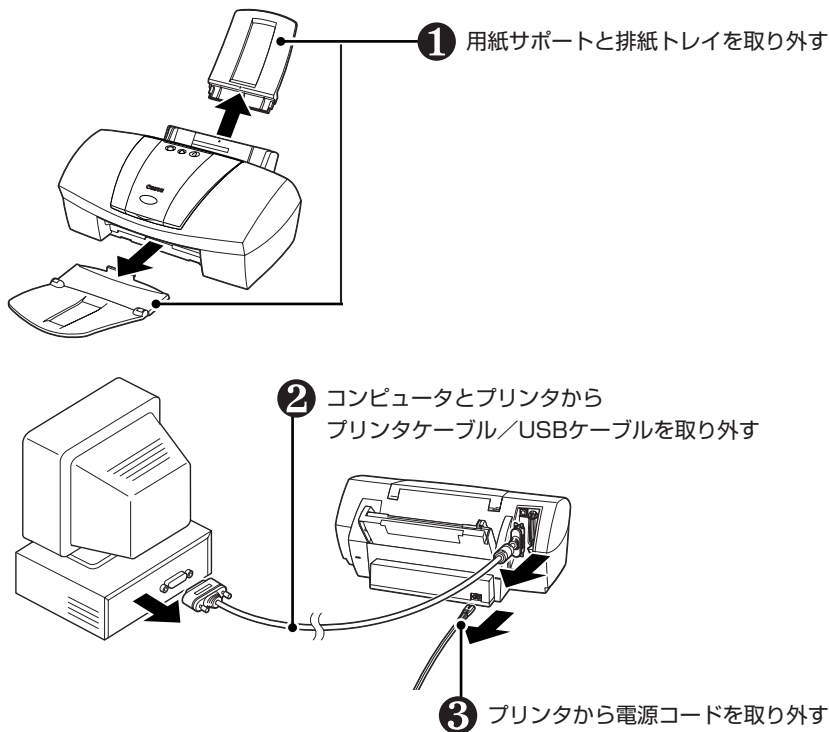
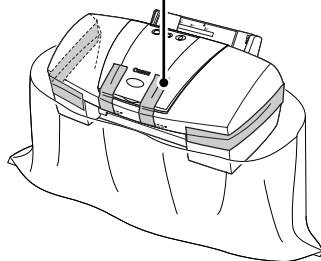
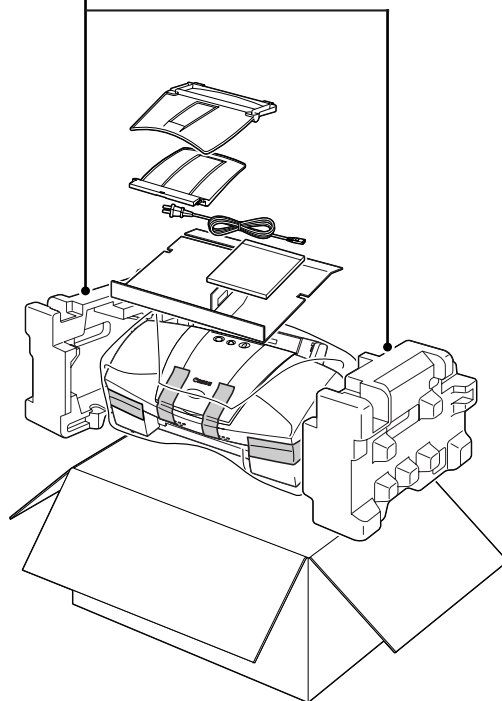
2 プリンタ内部を清掃する

❶ フロントカバーを開け、プリンタ内部のプラテン部分のみを乾いた布で拭く
飛び散ったインク、紙粉、ホコリがないことを確認してください。
インク吸収体（スポンジ部分）には触れないでください。
なお、プラテン部分は強く押さないでください。

重要 プラテン部分以外には、絶対に触れないようにしてください。
プリンタの不良や故障の原因となり、印刷できなくなることがあります。

プリンタの移送について

引越しなどで本機を別の場所に移送するときは、購入時に本機が入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。
他の箱を使用するときは、丈夫な箱に保護材を十分に詰め、本機が安全に移送されるようにしっかりと梱包してください。

1 電源をオフにする

重要 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

2 付属品を取り外す

3 すべて箱に入れる

運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

6 困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときは『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）も合わせて参照してください。

■プリンタドライバがインストールできない p.73

■用紙がうまく送られない p.73

■電源ランプがオレンジ色に点滅している p.74

■プリンタが途中で止まる p.74

■印刷結果に満足できない

意味不明な文字や記号が印刷される p.75

最後まで印刷できない p.75

白いすじが入る p.75

印刷面がこすれる p.76

印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる p.76

用紙がカールする／インクがにじむ／官製はがきが汚れる p.76

■画面にメッセージが表示されている

LPT1またはUSBPRNへの「書き込みエラー」が表示されている Windows p.77

「アプリケーションエラー」「一般保護違反」が表示されている Windows p.78

「エラー番号：＊202」（＊は英文字）が表示されている Macintosh p.79

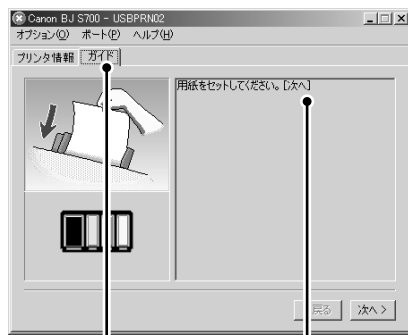
「エラー番号：＊203」（＊は英文字）が表示されている Macintosh p.79

「エラー番号：＊300」（＊は英文字）が表示されている Macintosh p.79

■印刷速度を速くしたいときは Windows p.80

■インストールの途中で先の画面に進めなくなったときは（USBケーブル接続） Windows p.81

Windows エラーが発生したときは

● 印刷中に用紙やインクがなくなったり、紙詰まりなどのトラブルが発生すると、自動的にBJステータスモニタが表示されます。
BJステータスモニタで、印刷中のプリンタの状態や進行状況が確認できます。
BJステータスモニタが表示された場合は、以下の操作にしたがってください。

❶表示内容を確認し、発生しているエラー内容を確認

❷［ガイド］タブをクリックし、メッセージにしたがって対処
エラー状況が回復すると、印刷が再開される

Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合は、［ガイド］タブは表示されません。［プリンタ情報］に表示されているメッセージにしたがって対処してください。

またWindows XPをご使用の場合は、これ以外の画面が表示されることがあります。

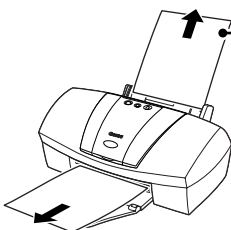
プリンタドライバがインストールできない

手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド』の手順にしたがってインストールしてください。正しい手順で操作をしていない場合は、インストールをやり直してください。 Windows エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。
他のアプリケーションソフトを起動している	他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストール用のCD-ROMドライブが正しく指定されていない	Windows ［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウインドウにあるCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。 Macintosh 画面上に表示されたCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。 以降の操作については『かんたんスタートガイド』を参照してください。
Windows USBドライバが正しくインストールされていない	『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、もう一度インストールしてください。 「インストールの途中で先の画面に進めなくなったときは」 p.81
インストール用CD-ROMに異常がある	CD-ROMに異常がある場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。 Windows Windowsのエクスプローラで、CD-ROMが読めるか確認してください。 Macintosh CD-ROMをセットしたときに、CD-ROMのアイコンが表示されるかどうかを再度確認してください。

用紙がうまく送られない

用紙の厚さが適切でない	重さ64～105g/m^{2}の用紙を使用してください。 p.23
セット枚数が多すぎる	用紙別の積載可能枚数を超えないようにセットしてください。 p.89
用紙が折れたり、反っている	折れた用紙は使用できません。反った用紙は反りを直します。
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。 p.22
オートシートフィーダに異物が入っている	オートシートフィーダに異物がないかを確認し、異物がある場合は取り除いてください。

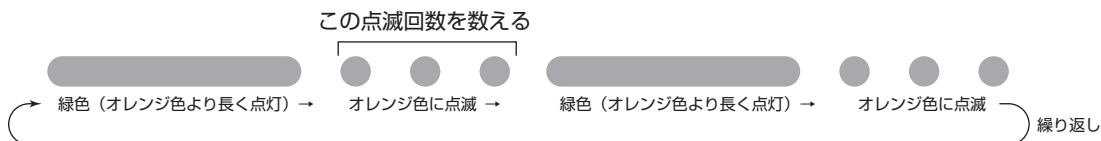
つまった用紙を取り除くには

- 用紙がつまった場合は、次の手順にしたがって取り除いてください。

❶ 排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張る。
用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。
用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。

❷ 用紙を取り除いたら、フロントカバーを閉じる。

❸ 用紙をセットし直し、リセットボタンを押す。

電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

回数	原因	対処方法
2回	用紙がない／給紙できない	用紙がセットされていないときや、給紙されないときは、用紙をセットし直して、リセットボタンを押す
3回	紙づまり	用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押す ☞ p.73
4回	インクがない	なくなった色のインクタンクを交換する ☞ p.55
6回	プリントヘッドが未装着	プリントヘッドを取り付ける ☞『かんたんスタートガイド』 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、接点部の汚れを確認し、取り付け直す
7回	プリントヘッドの不良	プリントヘッドを取り外し、接点部の汚れを確認し、取り付け直す ※それでもエラーが解決されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店、または修理受付窓口にご連絡ください。
8回	廃インクタンクが満杯になりそう	リセットボタンを押して、エラーを解除 ※しばらくの間は印刷を続けられますが、満杯になると印刷ができなくなります。早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。

電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは

サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。
それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

プリンタが途中で止まる

大容量データを処理している	電源ランプが緑色に点滅している場合は、データ処理中です。 写真やグラフィックスなど、大容量のデータを印刷するとデータ処理に時間がかかり、止まったように見えます。処理が終わるまでお待ちください。
長い時間、連続印刷している	長時間、印刷を続けていると、プリントヘッドが過熱します。プリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って15分以上お待ちください。 ⚠注意 プリントヘッドの周辺が高温になっている場合がありますので、絶対に手を触れないでください。

印刷結果に満足できない

意味不明な文字や記号が印刷される

特定文書で発生する	特定の文書で発生する場合は、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。もう一度文書を作成し直してから印刷してみてください。改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。

最後まで印刷できない

用紙サイズが違う	アプリケーションソフトの用紙サイズの設定を確認してください。 次に、プリンタドライバの設定画面（Windows）または用紙設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、実際と合っていない場合は変更してください。
接続のトラブル	次の点を確認してください。 ● プリンタとコンピュータがしっかりと接続されていること ● お使いの機種用のプリンタドライバを正しく使用していること ＊中継器（ Windows の場合）やUSBハブを使用している場合は、コンピュータとプリンタを直接つないで印刷できるかどうかを確認してください。印刷できる場合は、中継器やUSBハブの異常が考えられます。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。
Windows WPSドライバやCAPTドライバがインストールされている	コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバやCAPT（Canon Advanced Printing Technology）ドライバがインストールされていると正常に印刷されないことがあります。WPSドライバやCAPTドライバを削除するか、WPSドライバやCAPTドライバの印刷先のポートを［FILE］に変更してください。 **変更：** ❶［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］をクリック ❷ WPSドライバやCAPTドライバのプロパティを表示させ、［詳細］または［ポート］タブをクリック ❸［印刷先のポート］で［FILE］を選択

白いすじが入る

プリントヘッドの目づまり／プリントヘッドの位置ずれ	ノズルチェックパターンを印刷してください。☞p.59 ● インクが正常に出ていない場合 → クリーニング☞p.61 ● ヘッド位置がずれている場合 → プリントヘッドの位置調整☞p.65
コート紙（高級紙）に印刷している	印刷品質（印刷品位）を「きれい」（「高品位」）に設定してください。 Windows ❶［基本設定］シート（☞p.26）で「印刷品質」を「きれい」に設定 Macintosh ❶［プリント］ダイアログ（☞p.30）で、 をクリックし、［詳細設定］ボタンをクリック ❷［詳細設定］ダイアログで、「印刷品位」を「高品位」に設定

印刷面がこすれる

適正な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうかを確認してください。 p.23 フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷できる用紙かどうかを確認してください。 p.45
紙間選択レバーが適正でない	紙間選択レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。 p.21 ＊印刷内容によっては左( )にセットする用紙で、印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙間選択レバーを右（ ）にセットしてください。紙間選択レバーが正しい位置にセットされていないという内容のメッセージが表示されますが、そのまま印刷を行ってください。

印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる

インクタンクが正しくセットされていない	フロントカバーを開け、インクタンクの「PUSH」の部分を押して、インクタンクがしっかりセットされていることを確認してください。 また、各色のインクが正しい位置にセットされているかも確認してください。 p.53
インクがない	特定の色が出ない場合は、インクがなくなっていないか確認し、なくなっていたら新しいインクタンクに交換してください。 p.53
ノズルの目づまり	インクがある場合は、ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。 p.59 ＊一度取り除いたプリントヘッドの保護キャップや保護テープを、再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を誤ってセットしていないかどうか確認してください。

用紙がカールする／インクがにじむ／官製はがきが汚れる

薄い用紙を使用している	薄い用紙に、色の濃い絵や写真のように、インクを大量に使う印刷を行うと、カールしたり波打ったりすることがあります。高品位専用紙やフォト光沢紙などのご使用をお勧めします。 p.23
濃度を高く設定している	プリンタドライバで濃度を高く設定していると、用紙が波打つことがあります。低く設定してください。 Windows ❶プリンタドライバの設定画面を開く p.32 ❷［基本設定］シートの［色調整］で［マニュアル調整］を選択し、［設定］をクリック ❸［濃度］のスライドバーをドラッグして調整 Macintosh ❶プリントダイアログを開く p.40 ❷［印刷設定］で を選択し、［詳細設定］をクリック ❸［カラー］アイコンをクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。 p.22
はがきがカールしている	カールを直してからセットしてください。 p.20

画面にメッセージが表示されている

Windows LPT1またはUSBPRNへの「書き込みエラー」が表示されている

プリンタが準備できていない	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。
接続のトラブル	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊中継器や外付けバッファ、USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、中継器、外付けバッファ、USBハブの販売元にご相談ください。 ＊ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
スプールを使用している	スプールを使用している場合は、プリンタドライバの画面を単独で開き（☞p.33）、［詳細］シートの［スプールの設定］をクリックし、［プリンタに直接印刷データを送る］を選択します。 ＊Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合は以下の操作にしたがってください。 ❶［スタート］から［設定］→［プリンタ］の順にクリックする Windows XP の場合は［スタート］から［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順にクリックする ❷ 表示されたウィンドウから、ご使用のプリンタ名を選択する ❸［ファイル］メニューから［プロパティ］を選択する ❹ Windows XP / Windows 2000 の場合は［詳細設定］を、Windows NT 4.0 の場合は［スケジュール］をクリックする ❺［プリンタに直接印刷データを送る］を選択する
プリンタポートの異常	プリンタケーブル（パラレルケーブル）で接続している場合、［デバイスマネージャ］で［ポート（COM/LPT)］をダブルクリックした後、［プリンタポート（LPT1)］をダブルクリックして確認します。 USBケーブルで接続している場合、［デバイスマネージャ］で［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックした後、［Canon BJ S700］をダブルクリックして確認します。 確認の操作やエラーの対処方法は、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）を参照してください。
プリンタポートの設定と接続しているインタフェースが違う	プリンタケーブル（パラレルケーブル）で接続している場合は、印刷先のポートが［LPT1:］に設定されていることを確認してください。 USBインタフェースに接続している場合は、印刷先のポートが［USBPRNnn*（Canon BJ S700)］または［USBnnn*（Canon BJ S700)］に設定されていることを確認してください。 設定が合っていない場合は、Windowsを終了し、プリンタの電源を切ってから、プリンタドライバで設定されているケーブルで接続し直してください。 *nは数字

プリンタドライバに不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ❶［スタート］から［プログラム］→［Canon BJ S700］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選択する ❷ 画面の指示にしたがって操作する ＊プリンタドライバのインストールについては『かんたんスタートガイド』を参照してください。
WPSドライバやCAPTドライバがインストールされている	コンピュータにWPS（Windows Printing System）ドライバやCAPT（Canon Advanced Printing Technology）ドライバがインストールされていると正常に印刷されないことがあります。WPSドライバやCAPTドライバを削除するか、WPSドライバやCAPTドライバの印刷先のポートを［FILE］に変更してください。 **変更：**❶［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］をクリック Windows XP の場合は［スタート］から［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順にクリック ❷ WPSドライバやCAPTドライバのプロパティを表示させ、［詳細］または［ポート］タブをクリック ❸［印刷先のポート］で［FILE］を選択

Windows 「アプリケーションエラー」「一般保護違反」が表示されている

異なるOSのアプリケーションソフトを使用している	例えば、Windows 3.1 用のアプリケーションソフトを Windows 98 や Windows 95 で使用して印刷すると、正しく機能せず、エラーになることがあります。 使用しているOSに合ったアプリケーションソフトを使用してください。
複数のアプリケーションソフトを起動している	複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが足りなくなってエラーとなる場合があります。他のアプリケーションソフトを終了してから印刷してください。
メモリ容量が不足している	コンピュータのメモリが十分でないと、エラーになることがあります。アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になり、メモリ容量を確認してください。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。
特定の文書で発生する	特定の文書を印刷したときだけ発生する場合は、もう一度文書を作成し直してから印刷してみてください。改善されれば、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。
プリンタドライバに不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ❶［スタート］から［プログラム］→［Canon BJ S700］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選択する ❷ 画面の指示にしたがって操作する ＊プリンタドライバのインストールについては『かんたんスタートガイド』を参照してください。

Macintosh「エラー番号：＊202」（＊は英文字）が表示されている

メモリ容量が不足している	コンピュータのメモリが十分でないと、エラーになることがあります。他のアプリケーションソフトを起動しているときは、それらのアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してください。また、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になり、メモリ容量を確認してください。

Macintosh「エラー番号：＊203」（＊は英文字）が表示されている

プリンタドライバに不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ＊プリンタドライバの削除方法については、『プリンタソフトウェア CD-ROM』の「ドライバのバージョンアップと削除」を参照してください。 ＊プリンタドライバのインストールについては『かんたんスタートガイド』を参照してください。

Macintosh「エラー番号：＊300」（＊は英文字）が表示されている

プリンタが準備できていない	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。
接続のトラブル	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。 ＊ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
［セレクタ］の接続先に選択されていない	❶アップルメニューから、［セレクタ］を選択する。 ❷BJ S700 のアイコンをクリックして、［接続先］に BJ S700 が選択されていることを確認する。
それでもトラブルが解決しない場合	上記の対処方法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類をはずして印刷してみてください。

印刷速度を速くしたいときは　Windows

●Windows XP / Windows Me / Windows 2000 / Windows 98 をご使用の場合は、プリンタの性能を充分に発揮するために“USBケーブル”のご使用をお勧めします。USBケーブルの使用にあたっては、プリンタドライバの動作環境を確認してください（☞p.91）。

USBケーブル接続に変更する場合は、いったんプリンタドライバをアンインストール後、『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、USBケーブル接続でプリンタドライバをインストールし直してください。

●プリンタケーブルで接続している場合、コンピュータからプリンタにデータを送る方式を、「ECPモード」という方式に設定すると印刷を高速化できます。

ご使用のコンピュータによっては、印刷速度が変わらない場合があります。

1 ECPモードを設定する前に

以下の項目を確認してください。

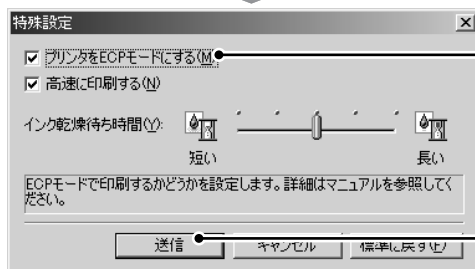
- コンピュータのプリンタポート（パラレル）がECPに対応している。
  - コンピュータの仕様については、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- コンピュータのBIOSで、パラレルポートがECPモードに設定されている。
  - BIOSの設定や確認方法は、コンピュータによって異なります。ご使用のコンピュータに付属の説明書を参照してください。
- プリンタケーブル（パラレルケーブル）で接続されている。
- プリンタドライバのインストールが終了している。

2 ECPモードを設定する

❶プリンタドライバの設定画面を単独で表示する（☞p.33）

ECPモードで印刷がうまくできないときには

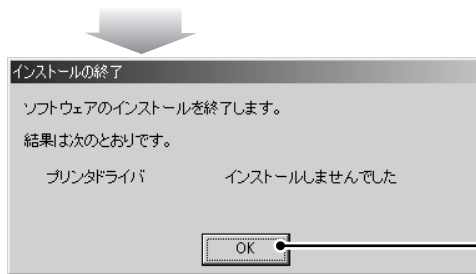
ECPモードをオフに設定してください。

＊Windows 95 をご使用の場合は、ECPモードを解除してもうまく印刷できない場合があります。ヘルプの「Canon BJプリンタポートでうまく印刷できない」も合わせて参照してください。

❶同様の操作で、［特殊設定］画面を表示します。
❷［プリンタをECPモードにする］をクリックし、□（オフ）にします。
❸［送信］をクリックします。
❹プリンタの電源を入れ直すと、設定前の状態に戻ります。

インストールの途中で先の画面に進めなくなったときは（USBケーブル接続） Windows

プリンタドライバのインストールを行っている途中で、下の[プリンタの接続先]画面の指示通りにプリンタの電源を入れても先に進めない場合は、以下の手順にしたがってインストールをやり直してください。

インストールをやり直す

❶ 上の［プリンタの接続先］画面で［キャンセル］をクリック

❷ メッセージを確認して［OK］をクリック

❸ プリンタの電源を切る

❹『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをもう一度インストールする

7 オプション

用紙

オプションのキヤノン専用紙に印刷するときのセット方法やドライバの設定について説明します。

キヤノン製の専用紙を使用するときには、各用紙のパッケージに記載されている用紙の取り扱い方法等の説明をあらかじめお読みの上、使用してください。

■高品位専用紙　HR-101S
■フォト光沢紙　GP-301
■フォト光沢カード　FM-101
■フォト光沢フィルム　HG-201
■フォト光沢ハガキ　KH-201N
■プロフェッショナルフォトペーパー　PR-101
■プロフェッショナルフォトはがき　PH-101
■プロフェッショナルフォトカード
L判：PC-101 L　2L判：PC-101 2L　DSC判4面取り：PC-101 D　デジカメ六切り判：PC-101 W
カードサイズ：PC-101 C
■OHPフィルム　CF-102
■Tシャツ転写紙　TR-201
■カラーBJ用マウスパッド　MK-101
■バナー紙　BP-101

高品位専用紙　HR-101S

普通紙よりもカラーの発色性に優れています。カラーの図やグラフなどを多用したビジネス文書や、写真の印刷にも適しています。

用紙のセットについて

セット方法：より白い面を上にセット
紙間選択レバー：左側（）にセット
積載可能枚数：約80枚までセット可能（厚さ10mm以下）
排紙操作：50枚たまる前に取り除く

排出された用紙がカールするときや、インクが乾きにくいときは、1枚ずつ取り除いてください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「高品位専用紙」
[用紙サイズ]：「A4」または「B5」

フォト光沢紙　GP-301

高品位専用紙よりも厚みがあり、印刷面に光沢ある用紙で、写真に近い仕上がりが表現できます。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット
フォト光沢紙に付属の給紙補助シートは使用しないでください。
紙間選択レバー：左側（）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「光沢紙」
[用紙サイズ]：「A4」

フォト光沢カード　FM-101

フォト光沢紙と同じ材質のカード型専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白いフチのない全面印刷ができます。

原稿の作成

付属の『プリンタソフトウェア CD-ROM』にあるアプリケーションソフトを使用して原稿を作成し、印刷することをお勧めします。
あらためてプリンタドライバを設定する必要がありませんので便利です。

操作方法については、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）を参照してください。

用紙のセットについて

セット方法：Canon ロゴのない面を上に、切り込みが左上または右下になるようにセット
フォト光沢カードに付属の給紙補助シートは使用しないでください。
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

- インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。
- 印刷前にミシン目を切り離さないでください。

フォト光沢フィルム　HG-201

フォト光沢紙よりもつやのあるフィルム材質のシートです。写真データを美しく印刷できます。

用紙のセットについて

セット方法：切り込みが左下または右上にくるようにセット
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

インクが乾くまで、印刷面に手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「光沢フィルム」
[用紙サイズ]：「A4」

フォト光沢ハガキ　KH-201N

通信面に光沢があり、写真を色鮮やかに再現します。

用紙のセットについて

セット方法：印刷面を上にセット（通信面を先に印刷することをお勧めします）
最後の1〜2枚がうまく給紙されない場合は、フォト光沢ハガキの下にフォト光沢ハガキの袋に入っている厚紙を敷いてください。
詳細は、フォト光沢ハガキの取扱説明書をお読みください。
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「光沢紙」（通信面）／「はがき」（宛名面）
[用紙サイズ]：「はがき」

プロフェッショナルフォトペーパー　PR-101

光沢の出るコーティングを施した厚みのある用紙で、カラーの発色、耐水性に優れています。高画質な写真の印刷に最適です。また、フチなし全面印刷をすることで余白のない印刷ができます。

- A4（210×297mm）
- L判（89×127mm）
- 2L判（178×127mm）

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：A4は1枚ずつセット、L判は20枚までセット可能。
他の用紙は10枚までセット可能。
排紙操作：A4は1枚ずつ取り除く。L判は20枚、他の用紙は10枚たまる前に取り除く。

➡「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「プロフォトペーパー」
［用紙サイズ］：各用紙サイズを指定

プロフェッショナルフォトはがき　PH-101

光沢の出るコーティングを施した厚みのあるはがきサイズの用紙で、カラーの発色、耐水性に優れています。高画質な写真の印刷に最適です。

用紙のセットについて

セット方法：印刷面を上にセット（通信面を先に印刷することをお勧めします）
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

➡「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について

プリンタドライバの設定

［用紙の種類］：「プロフォトペーパー」（通信面）／「はがき」（宛名面）
［用紙サイズ］：「はがき」

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について

■ 印刷した画像について

- 印刷後は30分以上放置してください。
  ＊ 色の濃い画像を印刷した場合、画像がはっきりしないことがありますが、30分程度で正常な発色になります。
- 印刷後は十分に乾燥させてください（24時間程度乾燥させることをお勧めします）。
  乾燥が不充分な状態でアルバムなどに保存すると、にじみの原因になりますのでご注意ください。
- ドライヤーなどの熱や直射日光での乾燥は避けてください。

■ 保存するときは

- アルバム、クリアファイル、ガラス額などに入れ、直接空気に触れないようにしてください。
  ＊ クリアファイルに入れて保存すると、空気・光の影響を遮断できるため変色（褪色）を防止できます。
  ＊ 糊付きアルバムは、用紙をはがすことができなくなりますので使用できません。
- ポケットタイプアルバムに保管する際は、用紙をポケットの奥までしっかりと差し込んでください。なお、クリアファイル、ポケットタイプアルバムの種類によっては、用紙の縁の部分が黄色く変色することがあります。
- 高温・多湿・直射日光を避け、一般的な室温環境で保存してください。
- 屋外や直射日光のあたる場所での掲示・展示は避けてください。

プロフェッショナルフォトカード

PC-101 L / PC-101 2L / PC-101 D / PC-101 W / PC-101 C

プロフェッショナルフォトペーパーと同じ材質の、写真印刷用のカード専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白いフチのない全面印刷ができます。
サイズにより以下の4つの種類が用意されています（(　) 内は仕上がりサイズ)。

- L判（89×127mm）：PC-101 L
- 2L判（178×127mm）：PC-101 2L
- DSC判4面取り（89×119mm）：PC-101 D
- デジカメ六切り判（190×254mm）：PC-101 W
- カードサイズ（85.6×54mm）：PC-101 C

原稿の作成

付属の『プリンタソフトウェア CD-ROM』にあるアプリケーションソフトを使用して原稿を作成し、印刷することをお勧めします。
あらためてプリンタドライバを設定する必要がありませんので便利です。

操作方法については、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）を参照してください。

用紙のセットについて

セット方法：カットされた角を左上にセット
　プロフェッショナルフォトカードに付属の給紙補助シートは使用しないでください。
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：L判とカードサイズは20枚まで、他の用紙は10枚までセット可能。
排紙操作：L判とカードサイズは20枚、他の用紙は10枚たまる前に取り除く

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について p.84

OHPフィルム　CF-102

オーバーヘッドプロジェクタ（OHP）で使用するための専用の透明フィルムです。プレゼンテーションなどの資料作りに効果的です。

用紙のセットについて

セット方法：OHPフィルムの最後に同じ大きさの普通紙を1枚セット
　どちらの面も印刷可能
　ただし、反りのある場合は、フィルムが重って送られないよう反りのある面を上にセットしてください。
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：30枚までセット可能
排紙操作：1枚ずつ取り除く

インクが乾くまで（約15分)、印刷面に手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。また、長期間保管する場合は、普通紙をかぶせて印刷面を保護してください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「OHPフィルム」
[用紙サイズ]：「A4」

Tシャツ転写紙　TR-201

Tシャツ用のアイロンプリントを作成できる用紙です。写真やイラストをTシャツ転写紙に左右を反転して印刷し、アイロンを使ってTシャツに転写したときに正しい向きでプリントします。

用紙のセットについて

セット方法：緑の格子状の線がない面を上にセット
紙間選択レバー：右側（✉）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

印刷後、Tシャツへの転写は速やかに行ってください。転写方法については、Tシャツ転写紙に付属の取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：「Tシャツ転写紙」
[用紙サイズ]：「A4」

カラーBJ用マウスパッド　MK-101

写真やイラストをマウスパッド用ピクチャーシートに左右を反転して印刷し、パッドに印刷面を貼り付けることで、正しい向きで使用できます。

用紙のセットについて

セット方法：ツルツルした面（ザラつきの少ない面）を上にセット
紙間選択レバー：左側（□）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

マウスパッドの作成方法については、カラーBJ用マウスパッドに付属の取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバの設定

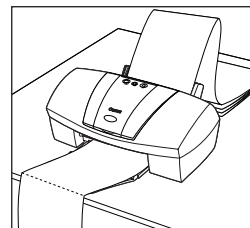
[用紙の種類]：「Tシャツ転写紙」
[用紙サイズ]：「B5」

バナー紙　BP-101

A4サイズの用紙を縦に数枚つなげた用紙です。垂れ幕や横断幕などを作成するときに使用します。

用紙のセットについて

❶ 紙間選択レバーを右側（✉）にセットします。
❷ 使用する枚数（2〜6枚の範囲）に1枚加えた分だけ切り離します。
❸ 印刷する面を上にして、1枚目と2枚目のミシン目が軽く山折になるようにセットします。

- 後に続く用紙は垂らさずに、たたんだ状態で置いてください。
- 印刷されたバナー紙が垂れ下がるような位置にプリンタを置いてください。

プリンタドライバの設定

■ Windows をご使用の場合

［用紙の種類］：「普通紙」
［用紙サイズ］：「A4」
［印刷の種類］：「バナー印刷」
［印刷部数］：「1」部

■ Macintosh をご使用の場合

［用紙設定］：「バナー印刷」

印刷可能範囲 ☞ p.90

専用紙の取り扱い

- 使わなかった用紙は入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所を避けて保管してください。曲がったり、しわがつかないよう水平に置いてください。
- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面に傷や汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 端が折れていたり、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。

3Dフォトフレーム

オプションの3Dフォトフレームと『プリンタソフトウェア　CD-ROM』に付属のアプリケーション「3D-PhotoPrint」を使用すると、デジタルカメラで撮った写真をもとに、立体的な写真が手軽に作成できます。

仕様

プリンタ本体

項目	仕様
印刷方式	シリアルバブルジェット方式
印刷解像度	最高　2400（横）×1200（縦）dpi
印刷速度 （弊社標準パターンにて測定）	ブラック印刷　高速（速い）　：20ppm ブラック印刷　標準　：12.7ppm カラー印刷　高速（速い）　：12ppm カラー印刷　標準　：8.9ppm
印刷方向	双方向
印字幅	最長　203.2mm（フチなし印刷時　216.0mm）
動作モード	BJラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	248KB
インタフェース	IEEE 1284準拠パラレルインタフェース（ECP対応） USB 1.10準拠USBインタフェース
インタフェースコネクタ	**パラレルインタフェース**　アンフェノール57-40360相当 推奨プリンタケーブル　素　材：AWG28以上 タイプ：ツイストペア・シールドケーブル 長　さ：最大2.0m コネクタ：アンフェノール30360相当 **USBインタフェース**　USB規格シリーズBレセプタクル 推奨プリンタケーブル　素　材：AWG28以上 タイプ：ツイストペア・シールドケーブル（フルスピードモード対応） 長　さ：最大5.0m コネクタ：USB規格シリーズBプラグ
動作音	約39dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5℃～35℃　　湿度：10%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
保存環境	温度：0℃～40℃　　湿度：5%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時：約3W　　印刷時：約33W ＊電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	430mm（横）×294mm（奥行き）×177mm（高さ）＊用紙サポートと排紙トレイを外した状態
質量	本体　約5kg
給紙方法	**連続給紙（オートシートフィーダ）** 普通紙、高品位専用紙、官製はがき、インクジェット官製はがき、フォト光沢ハガキ、プロフェッショナルフォトはがき、封筒（洋形4号／6号）、OHPフィルム、フォト光沢紙、フォト光沢フィルム、フォト光沢カード、プロフェッショナルフォトペーパー、プロフェッショナルフォトカード、バナー紙、Tシャツ転写紙、カラーBJ用マウスパッド

オートシート フィーダ積載枚数	普通紙（75g/m²のとき）……最大100枚（厚さ10mm以下） 高品位専用紙（HR-101S）……最大80枚（厚さ10mm以下） 官製はがき／インクジェット官製はがき ……最大40枚 フォト光沢ハガキ（KH-201N）……最大20枚 プロフェッショナルフォトはがき（PH-101）……最大20枚 封筒（洋形4号／6号）……最大10枚 OHPフィルム（CF-102）……最大30枚 フォト光沢紙（GP-301）……1枚 フォト光沢フィルム（HG-201）……1枚 フォト光沢カード（FM-101）……最大20枚 プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101）……最大10枚（A4は1枚、L判は最大20枚） プロフェッショナルフォトカード(PC-101 L / PC-101 C)…最大20枚 プロフェッショナルフォトカード （PC-101 2L / PC-101 D / PC-101 W）……最大10枚 バナー紙 ……1セット Tシャツ転写紙（TR-201）……1枚 カラーBJ用マウスパッド（MK-101）……1枚
使用できる用紙	サイズ（定型紙）……A4、A5、B5、はがき、封筒（洋形4号／6号）、レター、リーガル、L判、2L判 サイズ（非定型紙）…最小：横90.0mm×縦120.0mm 最大：横215.9mm×縦584.2mm（バナー紙を除く） 重さ ……64～105g/m²
グラフィック イメージ印刷	データ構成：ラスタイメージフォーマット 解像度：300、600、1200、2400dpi
プリントヘッド	ブラック ……ノズル数：320（600dpi） シアン、マゼンタ、イエロー ……ノズル数：256（1200dpi）
インクタンク	インクタンクの種類と印刷可能枚数 ブラックインクタンク（BCI-3eBK） ……約775枚*1 約1200枚*2 シアンインクタンク（BCI-3eC）……約600枚*2 マゼンタインクタンク（BCI-3eM）……約480枚*2 イエローインクタンク（BCI-3eY）……約390枚*2 ＊1 Windows 95 / Windows 98 / Windows Me ドライバ（初期設定状態）で、JEITA標準パターンJ1を普通紙に印刷した場合 ＊2 Windows 95 / Windows 98 / Windows Me ドライバ（初期設定状態）で、ISO JIS-SCID No.5を普通紙に印刷した場合

印刷できる範囲

プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右の余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、印刷できる範囲が異なりますので、ご注意ください。
フチなし全面印刷*を設定すると、余白のない印刷が可能になります。
＊用紙サイズがA4、レター、L判、2L判、はがきのときのみ設定できます。

印刷推奨領域（　）：この範囲に印刷することをお勧めします。
印刷可能領域（　）：印刷できる範囲です。ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下したり、印刷面にインクが付着したりすることがあります。

■ A4、B5、A5、L判、2L判

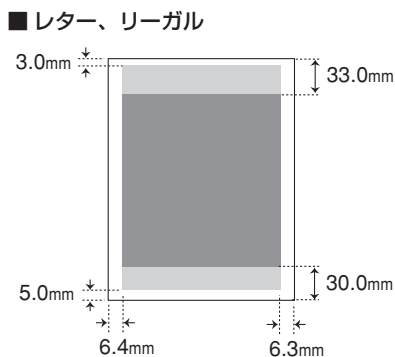
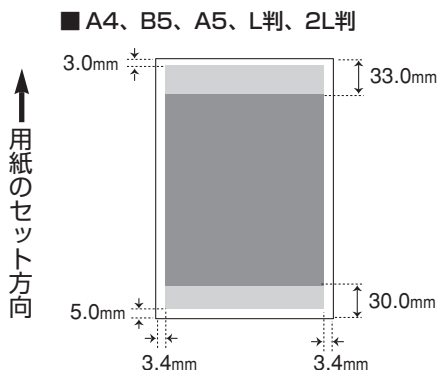
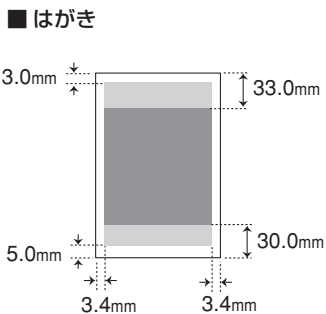
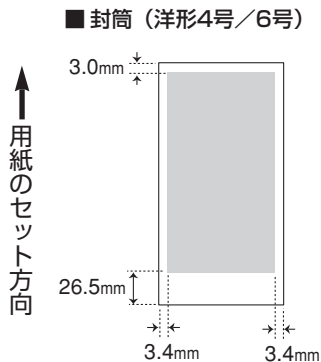
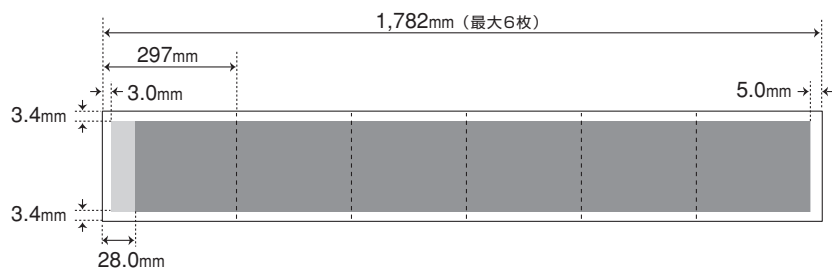
■ レター、リーガル

付録

■ 封筒（洋形4号／6号）

■ はがき

■ バナー紙（長尺紙）

用紙のセット方向

■ 印刷可能領域（幅×長さ　mm）

A5	141.2	×	202.0
A4	203.2	×	289.0
B5	175.2	×	249.0
レター	203.2	×	271.4
リーガル	203.2	×	347.6
はがき	93.2	×	140.0
封筒（洋形4号）	98.2	×	205.5
封筒（洋形6号）	91.2	×	160.5
バナー紙（長尺紙）	203.2	×	1774.0
L判	82.2	×	119.0
2L判	120.2	×	170.0

付録

プリンタドライバの動作環境

コンピュータ本体	● Microsoft Windows 95 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows NT 4.0 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版、Microsoft Windows XP 日本語版が動作するコンピュータ（25ピン　パラレルインタフェースまたはUSBインタフェースを持つDOS/V機） ● USBインタフェースを標準搭載した Macintoshシリーズ（Mac OS 8.6（日本語版）以上がインストールされている必要があります）
基本ソフトウェア	● Microsoft Windows 95 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows NT 4.0 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版、Microsoft Windows XP 日本語版 ● Mac OS 8.6（日本語版）以上。
ハードディスクの空き容量	インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） ● Windows 95 / Windows 98 / Windows Me：15Mバイト ● Windows NT 4.0 / Windows 2000 / Windows XP：25Mバイト ● Mac OS：30Mバイト（ドライバが動作するのに必要なメモリの空き容量は12Mバイト）
WindowsでUSB接続するには	次の条件を満たし、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータを使用することが必要です。 ● Windows 98 / Windows Me / Windows 2000 / Windows XP のいずれかがプレインストールされているコンピュータ ● Windows 98 から Windows 2000、 Windows Me または Windows XP にアップグレードしたコンピュータ（Windows 95 からアップグレードしている場合は除く） Windows をご使用の場合、以下の条件では、BJステータスモニタは使用できません。 ● 双方向通信に対応していないコンピュータやプリンタケーブル（パラレルケーブル）の場合 ● 本機をネットワークプリンタとして使用する場合

プリンタ活用ガイドの動作環境

CPU	● Pentium 75MHz相当以上（Pentium 133MHz相当以上を推奨）
CD-ROMドライブ	● 2倍速以上（4倍速以上を推奨）
メモリ	● 16Mバイト以上
ハードディスクの空き容量	● 15Mバイト以上（プリンタ活用ガイドをインストールする場合）
Webブラウザ	● Microsoft Internet Explorer Version 4.0以上（Macintoshの場合は4.01以上） ● Netscape NavigatorまたはNetscape Communicator 4.0以上

環境基本性能

消費電力	待機時電力……約3W
資源効率	本体質量……約5kg 本体寸法（W×D×H）……430mm×294mm×177mm 再資源の使用……あり（再生プラスチック使用） リサイクル……BJカートリッジ／インクタンク実施
製品安全	含有有害物質　全構成部品……特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用、塩化パラフィン不使用 外装プラスチック……重金属（Pb、Hg、Cr(VI)、Cd）、ハロゲン系難燃剤不使用 稼動音……約39dB（A）
包装材	含有重金属（Pb、Hg、Cr(VI)、Cd）……不使用（外装箱） リサイクル……容器包装リサイクル法のシステムによる（2000年4月より）
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラスB）

付録

お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない場合は次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と考えられます。

お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の「**ご相談窓口のご案内**」をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーにご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、アプリケーション固有の問題と考えられます。プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の「**最新プリンタドライバの入手方法**」をご覧ください。

修理の依頼方法について

●窓口へお持ちいただく場合

お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

●宅配便で送付していただく場合

商品が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、商品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。
保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製品の製造打ち切り後約7年間です。

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の有効活用のために、使用済みプリントヘッド並びにインクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
キヤノンの環境保全と資源の有効活用の主旨にご賛同いただければ、お手数ですが、使用済みのプリントヘッド並びにインクタンクを、最寄りのキヤノンカートリッジ回収協力店またはキヤノン販売営業所までお持ちください。
なお最新の回収窓口一覧、ならびに詳しいご案内につきましては、キヤノン販売ホームページにてご覧いただけます。
http://www.canon-sales.co.jp/ecology/crg_rcle.html

キヤノン製カートリッジ回収協力店

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】

BJ プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　　GB）

使用しているOS ：Windows　□XP　□2000　□Me　□98　□95　□NT（Ver.　　　）

□Macintosh（Ver.　　　）　□その他（　　　　　）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　）□その他（　　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　　）／品名（　　　　　　）

【プリンタの設定について】

プリンタドライバのバージョンNO.（　　　　　　　　　　）
コンピュータ上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

【エラー表示】

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所 ：□パソコン　□プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒108-8011　東京都港区三田3-11-28

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法 第148条、第149条、第162条 ／ 通貨及証券模造取締法 第1条、第2条　等

QA7-1779-V03

PRINTED IN THAILAND